

必ず、注意事項を読んで報告書を作成してください。

「設置計画履行状況報告書」作成に係る全体の注意事項

提出いただいた報告書に基づき、調査を実施しますので、本報告書は「認可申請書」や「設置届出書」と同様に、事実に即して正確に記すようにお願いします。
本報告書提出後、数値等に誤りがあっても原則差し替えは認めません。
近年、数値等の誤りによる誤報告が散見されますので、提出前に今一度、誤りがないかを確認してください。
なお、調査の結果、設置計画の履行状況が著しく不適当と認められる場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」（平成15年3月文部科学省告示第45条）第2条第1項第3号に該当する旨の判定を行う場合がありますので、設置計画の履行及び報告書の作成に当たってはご注意ください。

《提出方法》

1. 本報告書は、事務連絡記載のURLにエクセルファイル、PDFファイルをそれぞれ1部アップロードしてください。なお、同一大学内で複数学部等が調査対象である場合には、必ず大学単位でまとめてアップロードしてください。
2. PDFファイルについては、全ページ通しページを付すとともに、表紙の次に目次を入れてください。また、目次の項目毎にしおりを付してください。
なお、PDFファイルに本シート【全体の注意事項】や作成を要しないシートは含めないでください。

《作成方法》

1. 必ず報告年度用の最新の様式を使用して作成してください。なお、異なる年度の様式を用いて報告書を作成した場合は、短期間で改めて提出を依頼する場合がありますので、ご注意ください。
2. 本報告書は、設置計画について、認可又は届出時から報告年度までの履行状況を報告するための様式です。
3. 本報告書は、「設置区分」ごとに作成してください。
※「設置区分」とは、設置時の「基本計画書」の「計画の区分」（「学部を設置」、「学部の学科を設置」等）に記載した区分のことです。
4. 本報告書の全ての項目は、報告年度の5月1日現在で作成してください。
5. 様式中の項目にある注意事項を確認の上、作成してください。なお、注意事項は削除せず、記載したままにしてください。
※エクセルファイルのコメント機能で記載している注意事項等は提出時には削除もしくは非表示にしてください。
6. 該当がない項目については、指定がある場合を除き様式は削除せず、「該当なし」又は「－」と記載してください。
7. 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科については、別様式の「補足説明資料」も作成してください。
8. 原則、保護設定は解除することができません。ただし、記入の必要があるにも関わらず、保護がかかっており、入力できない場合は、具体的な箇所をご連絡ください。

対象校No. 1005
注4

学校コード F14310110712
注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

注2
第一薬科大学 薬学部 薬科学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

学校法人都築学園
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	大学事務局
職名・氏名	キョウムカチョウ カマウチ シンヤ 教務課長 鎌内 慎也
電話番号	092-541-0161
(夜間)	092-541-0161
e-mail	kyomukatyo@daiichi-cps.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

薬学部

＜薬科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	22
5. 教育研究実施組織の状況	24
6. 附帯事項等に対する履行状況等	40
7. その他全般的事項	42

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人都築学園

(2) 大 学 名

第一薬科大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒815-8511

福岡県福岡市南区玉川町22番1号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ツツキ キミコ) 都築 仁子 (平成19年11月)	(フ リ ガ ナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学 長	(ツツキ キミコ) 都築 仁子 (平成19年11月)		
副 学 長	(コマツ タカアキ) 小松 生明 (令和3年4月)	(オオミツ マサオ) 大光 正男 (令和7年4月)	変更理由：任期満了 変更年月日：令和7年4月1日 報告年度：(7)
学 部 長	(コヤマ ススム) 小山 進 (令和3年4月)	(ナカハラ ヒロミチ) 中原 広道 (令和6年4月)	変更理由：任期満了 変更年月日：令和6年4月1日 報告年度：(6)
学科長等		(アリマ ヒデトシ) 有馬 英俊 (令和4年4月)	変更理由：新設就任 変更年月日：令和4年4月1日 報告年度：(4)
学科長等	(イリクラ ミツル) 入倉 充 (平成28年4月)	(コマツ タカアキ) 小松 生明 (令和6年4月)	変更理由：任期満了 変更年月日：令和6年4月1日 報告年度：(6)
学科長等		(ナカハラ ヒロミチ) 中原 広道 (令和7年4月)	変更理由：組織の改編・刷新 変更年月日：令和7年4月1日 報告年度：(7)
学科長等	(イケヤ ユキノブ) 池谷 幸信 (平成28年4月)	(モリナガ オサム) 森永 紀 (令和4年4月)	変更理由：退職・任期満了 変更年月日：令和4年4月1日 報告年度：(4)

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				学生募集の停 止について	備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
薬学部 薬科学科 学士（薬科学）	薬学関係	4 年	30 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	120 人	—	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分につい て	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 （控除後）	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	30人 — 人 (—) [—]	—	0.43倍	—	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	12 (—) [—]	21 (—) [—]	15 (—) [—]	— (—) [—]	20 (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]				
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	12 (—) [—]	21 (—) [—]	14 (—) [—]	— (—) [—]	20 (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]				
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	11 (—) [—]	20 (—) [—]	13 (—) [—]	— (—) [—]	20 (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]				
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	7 (—) [—]	5 (—) [—]	6 (—) [—]	— (—) [—]	14 (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]				
入学定員超過率 B/A	—		—		0.23	0.16	0.20	0.47								

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「—」を記入してください。
 - ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	12 [—] (—)	— [—] (—)	8 [—] (1)	— [—] (—)	6 [—] (—)	— [—] (—)	15 [—] (1)	— [—] (—)	令和7年度在学者 3年次 転入学生6名 4年次 転入学生17名
2 年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	19 [—] (—)	— [—] (—)	8 [—] (2)	— [—] (—)	4 [—] (—)	— [—] (—)	
3 年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	22 [—] (—)	— [—] (—)	11 [1] (—)	— [—] (—)	
4 年次							— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	22 [—] (—)	— [—] (—)	
計							12 [—] (—)	27 [—] (1)	36 [—] (2)	— [1] (1)	52 [1] (1)		

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ [] 内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和2年度	人	人	令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	12 人	0 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
令和5年度	27 人	4 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	1 人	0 人	除籍(1名)
			令和5年度	3 人	0 人	除籍(1名)、家庭の事情(1名)、心身に関する事情(1名)
令和6年度	36 人	2 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	1 人	0 人	心身に関する事情(1名)
			令和6年度	1 人	0 人	修学意欲の低下(1名)
令和7年度	52 人	0 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合 計		6 人		6 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数 (a)}}{\text{令和2年度の在学者数 (a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数 (a)}}{\text{令和3年度の在学者数 (a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数 (a)}}{\text{令和4年度の在学者数 (a+b)}} = \frac{0}{12} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数 (a)}}{\text{令和5年度の在学者数 (a+b)}} = \frac{4}{31} = \boxed{12.9} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数 (a)}}{\text{令和6年度の在学者数 (a+b)}} = \frac{2}{38} = \boxed{5.26} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数 (a)}}{\text{令和7年度の在学者数 (a+b)}} = \frac{0}{52} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<薬学部 薬科学科>

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 兼任 兼任
				必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
教養科目	文学Ⅰ	1前		1								1
	文学Ⅱ	1後		1								1
	福祉学Ⅰ	2前		1								1
	福祉学Ⅱ	2後		1								1
	倫理学Ⅰ	1前		1								1
	倫理学Ⅱ	1後		1								1
	経済学Ⅰ	2前		1								1
	経済学Ⅱ	2後		1								1
	日本国憲法	1後			2							
	法学Ⅰ	1前		1								1
	法学Ⅱ	1後		1								1
	哲学Ⅰ	2前		1								1
	哲学Ⅱ	2後		1								1
	英会話Ⅰ	1前		1								1
	英会話Ⅱ	1後		1								1
	中国語Ⅰ	1前		1								1
	中国語Ⅱ	1後		1								1
	フランス語Ⅰ	1前		1								1
	フランス語Ⅱ	1後		1								1
	心理学	1前										1
	情報処理演習Ⅰ	1前										1
	情報処理演習Ⅱ	1後										1
	薬学基礎英語Ⅰ	1前										1
	薬学基礎英語Ⅱ	1後										1
	薬学英語	3後										2
	臨床薬学英語	4前										2
	基礎化学Ⅰ	1前					1					1
	基礎化学Ⅱ	1後					1					2
	基礎物理学	1前				2						1
	基礎生物学	1前										4
	基礎数学Ⅰ	1前							1			
	基礎数学Ⅱ	1後							1			
	基礎統計学	2前										1
	文章表現論	1後										1
	プレゼンテーション論	2前										2
	コミュニケーション論	1前										2
	薬学への招待	1前				1						7
	体育実技	1後			2							
	小計(38科目)		—		18	4	3	1	1	0	0	30
専門 教育 科目	基本 科目	医療概論	1通									14
		薬学概論	1前				3	1				4
		生命・医療倫理学	1後									1
		薬事関係法規・制度	4前									2
		小計(4科目)	—		0	0	0	0	0	0	0	21
	薬学 基礎 (物理 分析系)	放射化学	2後				1					
		物理化学Ⅰ	2前				1					
		分析化学Ⅰ	2前									1
		分析化学Ⅱ	2後									1
		分析化学Ⅲ	3前									1
		分析化学Ⅳ	3後									1
	小計(6科目)		—		0	0	2	0	0	0	0	4
	薬学 基礎 (化学・ 生薬系)	薬用資源学	2前			1.5						1
		有機化学Ⅰ	1後					1				
		有機化学Ⅱ	2前					1				
		有機化学Ⅲ	2後									1
		有機化学Ⅳ	3前									1
		有機化学Ⅴ	3後									1
		天然物化学	3前			1.5						1
		医薬品化学Ⅰ	3後					1				1
医薬品化学Ⅱ		4前					1				1	
小計(9科目)		—		0	3	0	1	0	0	0	3	

【令和7年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・ 兼担 （他学 部・学 科を 除く）
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養科目	文学Ⅰ	1前	○		1								1
	文学Ⅱ	1後	○		1								1
	福祉学Ⅰ	2前	○		1								3
	福祉学Ⅱ	2後	○		1								3
	倫理学Ⅰ	1前	○		1								1
	倫理学Ⅱ	1後	○		1								1
	経済学Ⅰ（未開講）	2前	○		1								
	経済学Ⅱ（未開講）	2後	○		1								
	日本国憲法	1後				2							1
	法学Ⅰ（未開講）	1前	○		1								
	法学Ⅱ（未開講）	1後	○		1								
	哲学Ⅰ	2前	○		1								1
	哲学Ⅱ	2後	○		1								1
	英会話Ⅰ	1前	○		1								1
	英会話Ⅱ	1後	○		1								1
	中国語Ⅰ	1前	○		1								1
	中国語Ⅱ	1後	○		1								1
	フランス語Ⅰ（未開講）	1前	○		1								
	フランス語Ⅱ（未開講）	1後	○		1								
	心理学	1前	○	1									1
	情報処理演習Ⅰ	1前	○	1			2			1			1
	情報処理演習Ⅱ	1後	○	1			2			1			1
	薬学基礎英語Ⅰ	1前	○	1									1
	薬学基礎英語Ⅱ	1後	○	1									1
	薬学英語	3後	○	1									2
	臨床薬学英語	4前	○	1									2
	基礎化学Ⅰ	1前	○	1			1	0					1
	基礎化学Ⅱ	1後	○	1				0					2
	基礎物理学	1前	○	1			0						2
	基礎生物学	1前	○	1									2
	基礎数学Ⅰ	1前	○	1					0				2
	基礎数学Ⅱ	1後	○	1					0	0			2
	基礎統計学	2前	○	1						1			0
	文章表現論	1前	○	1									1
	プレゼンテーション論	2前	○	1									2
	コミュニケーション論	1前	○	1									1
	薬学への招待	1前	○	0.5			1						6
	体育実技・技術論Ⅰ	1前				2							1
	体育実技・技術論Ⅱ（未開講）	1後				2							
	小計（39科目）	—	—	17.5	18	6	4	0	1	0	0		29
専門教育科目	基本科目	医療概論	1通	○	1.5								9
		薬学概論	1前	○	1		2	0					8
		生命・医療倫理学	1後	○	1								5
		薬事関係法規・制度	4前	○	1.5								3
		小計（4科目）	—	—	5	0	0	2	0	0	0	0	22
	薬学基礎（物理分析系）	放射化学	2後	○	1.5			0					1
		物理化学Ⅰ	2前	○	1.5		1						
		分析化学Ⅰ	2前	○	1.5		1						0
		分析化学Ⅱ	2後	○	1.5		1						1
		分析化学Ⅲ	3前	○	1.5								1
		分析化学Ⅳ	3後	○	1.5								1
		小計（6科目）	—	—	9	0	0	2	0	0	0	0	4
	薬学基礎（化学・生薬系）	薬用資源学	2前			1.5							1
		有機化学Ⅰ	1後	○	1		1	0					
		有機化学Ⅱ	2前	○	1		1	0					
		有機化学Ⅲ	2後	○	1								1
		有機化学Ⅳ	3前	○	1.5								1
		有機化学Ⅴ	3後	○	1.5								1
		天然物化学	3前			1.5							1
		医薬品化学Ⅰ	3後	○	1.5			0					2
		医薬品化学Ⅱ	4前	○	1.5		1	0					1
		小計（9科目）	—	—	9	0	3	1	0	0	0	0	4

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					来 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	薬学基礎 (生物系)	機能形態学Ⅰ	1後								1
		機能形態学Ⅱ	2前								1
		生命科学Ⅰ	1後								1
		生命科学Ⅱ	2前								1
		生命科学Ⅲ	2後								1
		生命科学Ⅳ	3前								1
		微生物学Ⅰ	2前								1
		微生物学Ⅱ	2後								1
		免疫学	3前								1
		小計(9科目)	—	0	0	0	0	0	0	0	7
	衛生薬学	食品衛生学Ⅰ	3前								1
		食品衛生学Ⅱ	3後								1
		小計(2科目)	—	0	0	0	0	0	0	0	1
	基礎医療系	薬理学Ⅰ	1後								1
		薬理学Ⅱ	2前								1
		薬理学Ⅲ	2後								2
		薬理学Ⅳ	3前								2
		小計(4科目)	—	0	0	0	0	0	0	0	3
	薬剤・製剤系	薬物動態学Ⅰ	3前								1
		物理薬理学	3前			1					
		小計(2科目)	—	0	0	1	0	0	0	0	1
	アドバンスト科目	デューケン大学講師特別講義	1・2・3・4	0.5							1
		介護学概論	1後	1							1
		本草学	1後	1							1
		臨床心理学	1前	1							1
		漢方・民間薬概論	1前	1							1
		健康管理学	3前	1							2
		漢方薬理学	3前	1							1
		香粧品学概論	3後			2	1				4
		香粧品学Ⅰ	4前			2	1				4
		香粧品学Ⅱ	4後			2	1				4
		小計(10科目)	—	6.5	0	2	1	0	0	0	9
	医療データ科学科目	薬学データサイエンスへの招待	1前	2		2					13
		薬学データサイエンス数学Ⅰ	1前	1				1			
		薬学データサイエンス数学Ⅱ	1後	1				1			
		薬学情報システム学入門	1後	1		1					
		薬学数理・シミュレーション学概論	1後	1		1					
		薬学情報処理演習	1前	1		1					
		薬学プログラミング演習	1後	1		1					1
		薬学情報セキュリティ学概論	2前	1		1					
		薬学デジタルテクノロジー学	2前	2		1					1
		薬学データサイエンス統計学Ⅰ	2前	1							1
		薬学データサイエンス統計学Ⅱ	3前	1		1					
		薬学ケモインフォマティクス学	2後	1							1
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ	2後	1							1
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後	1		1					
		薬学データサイエンス機械学習演習	2前	1							1
		薬学データサイエンス深層学習演習	2後	1							1
		薬学In silico解析学	3前	1							1
		薬学デジタル細胞生物学	3前	1							1
		薬学バイオ情報解析学	3後	1							1
		薬学数理計算・シミュレーション学	3後	1		1					
		薬学ケモインフォマティクス学演習	3前	1							1
		薬学医用画像解析学演習	3後	1							1
		薬学データサイエンスマテリアル学	4前	1		1					
		薬学デジタルトランスフォーメーション学	4前	1		1					
		薬学データサイエンス個別化医療学	4前	1							1
		薬学数理計算・シミュレーション学演習	4後	1							1
		薬学データサイエンスマテリアル学演習	4後	1		1					
		薬学バイオ情報解析学演習	4後	1							1
		小計(28科目)	—	30	0	3	0	1	0	0	6

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	主 要 授 業 科 目	単位数			基幹教員等の配置					専 任 教 員 等 以 外 の 教 員
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	薬学基礎 (生物系)	機能形態学Ⅰ	1後	○	1.5							1
		機能形態学Ⅱ	2前	○	1.5							1
		生命科学Ⅰ	1後	○	1.5							1
		生命科学Ⅱ	2前	○	1.5							1
		生命科学Ⅲ	2後	○	1.5							1
		生命科学Ⅳ	3前	○	1.5							1
		微生物学Ⅰ	2前	○	1.5							1
		微生物学Ⅱ	2後	○	1.5							1
		免疫学	3前	○	1.5							1
		小計(9科目)	—	—	13.5	0	0	0	0	0	0	5
	衛生薬学	食品衛生学Ⅰ	3前	○	1.5							1
		食品衛生学Ⅱ	3後	○	1.5							1
		小計(2科目)	—	—	3	0	0	0	0	0	0	1
	基礎医療系	薬理学Ⅰ	1後	○	1.5							1
		薬理学Ⅱ	2前	○	1.5							2
		薬理学Ⅲ	2後	○	1.5							5
		薬理学Ⅳ	3前	○	1.5							2
		小計(4科目)	—	—	6	0	0	0	0	0	0	5
	薬剤・製剤系	薬物動態学Ⅰ	3前	○	1.5							1
		物理薬理学	3前	○	1.5		0					1
		小計(2科目)	—	—	3	0	0	0	0	0	0	1
	アドバンスト科目	海外大学講師特別講義	1・2・3・4	○	0.5							1
		介護学概論	1後	○	1							3
		本草学	1後	○	1							1
		臨床心理学	1前	○	1							1
		漢方・民間薬概論	1前	○	1							1
		健康管理学	3前	○	1		1					1
		漢方薬理学	3前	○	1							2
		化粧品学概論	3後	○	1		1	0				1
		化粧品学Ⅰ	4前	○	1		0	0				2
		化粧品学Ⅱ	4後	○	1		0	0				2
		アントレプレナーシップ概論	1・2・3・4	○	1		1					2
		小計(11科目)	—	—	3	7.5	0	3	0	0	0	15
	医療データサイエンス科目	薬学データサイエンスへの招待	1前	○		2		2				13
		薬学データサイエンス数学Ⅰ	1前	○	1				1			
		薬学データサイエンス数学Ⅱ	1後	○	1				1			
		薬学情報システム学入門	1後	○	1		0					1
		薬学数理・シミュレーション学概論	1後	○	1		1					
		薬学情報処理演習	1前	○	1		1					
		薬学プログラミング演習	1後	○	1		0					1
		薬学情報セキュリティ学概論	2前	○	1		1					
		薬学デジタルテクノロジー学	2前	○	2		0					1
		薬学データサイエンス統計学Ⅰ	2前	○	1				1			0
		薬学データサイエンス統計学Ⅱ	3前	○	1		0					1
		薬学ケモインフォマティクス学	2後	○	1							1
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ	2後	○	1							1
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後	○	1		0					1
		薬学データサイエンス機械学習演習	2前	○	1							1
		薬学データサイエンス深層学習演習	2後	○	1							1
		薬学In silico解析学	3前	○	1							1
		薬学デジタル細胞生物学	3前	○	1							1
		薬学バイオ情報解析学	3後	○	1							1
		薬学数理計算・シミュレーション学	3後	○	1		1					
		薬学ケモインフォマティクス学演習	3前	○	1							1
		薬学医用画像解析学演習	3後	○	1				1			0
		薬学データサイエンスマテリアル学	4前	○	1		1					
		薬学デジタルトランスフォーメーション学	4前	○	1		1					
		薬学データサイエンス個別化医療学	4前	○	1							1
		薬学数理計算・シミュレーション学演習	4後	○	1							1
		薬学データサイエンスマテリアル学演習	4後	○	1		1					
		薬学バイオ情報解析学演習	4後	○	1							1
		小計(28科目)	—	—	0	30	0	2	0	1	0	17

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	生命医 科学 科目	医療ビジネス概論	1前		2							1
		ビジネスマナー論	1後		2							1
		診療報酬請求学	1後		2		1					
		簿記論Ⅰ	1後		2							1
		簿記論Ⅱ	2前		2							1
		ビジネスマナー演習	2前		1							1
		診療報酬請求学演習	2前		2		1					
		医療法規学概論	2後		2							2
		医療情報管理学	2後		2							1
		簿記演習	2後		1							1
		経営管理論	3前		2							1
		医療経済学	3後		2							1
		薬物治療学概論	4前		2							4
		チーム医療概論	4前		2							4
	薬局経営学	4前		2							3	
	臨床検査学概論	4前		2							1	
	小計(16科目)	—		30	0	0	0	0	0	0	16	
	実習・ 研究 科目	基礎実習	1後				2	1				13
		基礎薬学実習Ⅰ	2前				2	1				9
		基礎薬学実習Ⅱ	2前				2	1				4
		基礎薬学実習Ⅲ	2後									6
		薬学卒業研究	3～4				5	1	1			35
		小計(5科目)	—		0	0	5	1	1	0	0	35
	教職 科目	地学概説Ⅰ	2前			1						令和5年度以降開講予定
		地学概説Ⅱ	2後			2						
		理科教育法Ⅰ	2前			2						
		理科教育法Ⅱ	2後			2						
理科教育法Ⅲ		3前			1							
理科教育法Ⅳ		3後			1							
地学実験Ⅰ		2後			1							
地学実験Ⅱ		3前			1							
教育基礎論(原理・教育史)		1前			2							
教職概論		1後			2							
教育実地研究		1後			2							
特別支援教育概論		2前			2							
教育課程論		2後			2							
教育制度(法規・制度・行政)		3前			2							
教育の心理学		3後			2							
特別活動・総合的な学習の時間指導法		2前			2							
教育方法・技術論		2後			2							
道德教育		2後			2							
教育相談		3前			2							
生徒進路・指導論(キャリア教育)		3後			2							
教育実習研究(事前事後指導を含む)		4前			1							
教育実習Ⅰ		4前			2							
教育実習Ⅱ		4前			2							
教職実践演習		4前			2							
小計(24科目)	—		0	42	0	0	0	0	0			
合計(157科目)			—	84.5	49.0	5	1	1	0	0	85	
卒業要件及び履修方法												
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバンスト科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データ科学専攻および生命医科学専攻の学生は、医療データ科学科目および生命医科学科目の選択科目のうち、それぞれ30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を修得すること。												

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	主 要 授 業 科 目	単位数			基幹教員等の配置					教 養 科 目 以 外 に 在 籍 す る 学 生 数
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門教育科目	コスメ＆ヘルスケアマネジメント科目	医療ビジネス概論	1前	○		2							1
		ビジネスマナー論	1後	○		2							2
		診療報酬請求学	1後	○		2		0					1
		簿記論Ⅰ	1後	○		2							1
		簿記論Ⅱ	2前	○		2							1
		ビジネスマナー演習	2前	○		1							2
		診療報酬請求学演習	2前	○		2		0					1
		医療法規学概論	2後	○		2							3
		医療情報管理学	2後	○		2							1
		簿記演習	2後	○		1							1
		経営管理論	3前	○		2							1
		医療経済学	3後	○		2							1
		薬物治療学概論	4前	○		2							4
		チーム医療概論	4前	○		2							3
		薬局経営学	4前	○		2							3
		臨床検査学概論	4前	○		2							2
	小計(16科目)	—	—	0	30	0	0	0	0	0	0	19	
	実習・研究科目	基礎実習	1後	○	1.5			3	0				11
		基礎薬学実習Ⅰ	2前	○	1.5			2	0				13
		基礎薬学実習Ⅱ	2前	○	1.5			2	0				9
		基礎薬学実習Ⅲ	2後	○	1.5								8
		薬学卒業研究	3～4	○	7			4	0	1			2
		小計(5科目)	—	—	13	0	0	3	4	3	0	0	22
	教職科目	地学概説Ⅰ	2前			1							1
		地学概説Ⅱ	2後			1							1
		理科教育法Ⅰ	2前			2	1						
		理科教育法Ⅱ	2後			2	1						
		理科教育法Ⅲ	3前				2	1					
		理科教育法Ⅳ	3後				2	1					
		地学実験Ⅰ	2後			1							1
地学実験Ⅱ		3前			1							1	
教育基礎論(原理・教育史)		1前			2	1						1	
教職概論		1後			2	1						1	
					0								
特別支援教育概論		2前			1							1	
教育課程論		2後			2							1	
教育制度(法規・制度・行政)		3前			2	1							
教育の心理学		3後			2							1	
特別活動・総合的な学習の時間指導法		2前			2	2						1	
ICTを利用した教育方法・技術論		2後			2	1						1	
道徳教育		2後			2	1						1	
教育相談		3前			2							1	
生徒指導・進路指導論		3後			2							1	
教育実習研究(事前事後指導を含む)		4前			1	1							
教育実習Ⅰ		4前			2	2							
教育実習Ⅱ		4前			2	2							
教職実践演習	4前			2	2								
小計(23科目)	—	—	0	0	40	2	0	0	0	0	7		
合計(158科目)		—	—	82.0	85.5	49.0	6	0	1	0	0	91	
卒業要件及び履修方法													
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバンスト科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データサイエンスコースおよびコスメ＆ヘルスケアマネジメントコースの学生は、医療データサイエンス科目およびコスメ＆ヘルスケアマネジメント科目の選択科目のうち、それぞれ30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を修得すること。													

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	文学Ⅰ	1前		1							1
	文学Ⅱ	1後		1							1
	福祉学Ⅰ（未開講）	2前		1							0
	福祉学Ⅱ（未開講）	2後		1							0
	倫理学Ⅰ	1前		1							1
	倫理学Ⅱ	1後		1							1
	経済学Ⅰ	2前		1							1
	経済学Ⅱ	2後		1							1
	日本国憲法	1後			2						1
	法学Ⅰ	1前		1							1
	法学Ⅱ	1後		1							1
	哲学Ⅰ	2前		1							1
	哲学Ⅱ	2後		1							1
	英会話Ⅰ	1前		1							1
	英会話Ⅱ	1後		1							1
	中国語Ⅰ	1前		1							1
	中国語Ⅱ	1後		1							1
	フランス語Ⅰ	1前		1							1
	フランス語Ⅱ	1後		1							1
	心理学	1前	1								1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								1
	情報処理演習Ⅱ	1後	1								1
	薬学基礎英語Ⅰ	1前	1								1
	薬学基礎英語Ⅱ	1後	1								1
	薬学英語	3後	1								2
	臨床薬学英語	4前	1								2
	基礎化学Ⅰ	1前	1			1	0				1
	基礎化学Ⅱ	1後	1			1	0				1
	基礎物理学	1前	1			0					1
	基礎生物学	1前	1								2
	基礎数学Ⅰ	1前	1					0			1
	基礎数学Ⅱ	1後	1					0			1
	基礎統計学	2前	1								1
	文章表現論	1前	1								1
	プレゼンテーション論	2前	1								1
	コミュニケーション論	1前	1								1
	薬学への招待	1前	0.5			1					9
	体育実技・技術論Ⅰ	1前			2	2単位 以上修					1
	体育実技・技術論Ⅱ	1後			2						1
小計(39科目)	—	17.5	18	6	3	0	0	0	0	30	
専門 教育 科目	基本 科目	医療概論	1通	1.5							14
		薬学概論	1前	1			3	0			4
		生命・医療倫理学	1後	1			1				4
		薬事関係法規・制度	4前	1.5							3
		小計(4科目)	—	5	0	0	4	0	0	0	22
	薬学基礎 （物理分析系）	放射化学	2後	1.5			1				
		物理化学Ⅰ	2前	1.5			1				
		分析化学Ⅰ	2前	1.5			1				0
		分析化学Ⅱ	2後	1.5			1				1
		分析化学Ⅲ	3前	1.5							1
		分析化学Ⅳ	3後	1.5							1
		小計(6科目)	—	9	0	0	3	0	0	0	3
	薬学基礎 （化学・生薬系）	薬用資源学	2前			1.5					1
		有機化学Ⅰ	1後	1			1	0			
		有機化学Ⅱ	2前	1			1	0			
		有機化学Ⅲ	2後	1							1
		有機化学Ⅳ	3前	1.5							1
		有機化学Ⅴ	3後	1.5							1
		天然物化学	3前			1.5					1
		医薬品化学Ⅰ	3後	1.5			0	0			2
医薬品化学Ⅱ		4前	1.5			1	0			1	
小計(9科目)	—	9	0	3	1	0	0	0	0	4	

【令和5年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教 養 科 目	文学Ⅰ(未開講)	1前		1							1	
	文学Ⅱ(未開講)	1後		1							1	
	福祉学Ⅰ(未開講)	2前		1							1	
	福祉学Ⅱ(未開講)	2後		1							1	
	倫理学Ⅰ	1前		1							1	
	倫理学Ⅱ	1後		1							1	
	経済学Ⅰ	2前		1							1	
	経済学Ⅱ	2後		1							1	
	日本国憲法	1後			2						1	
	法学Ⅰ	1前		1							1	
	法学Ⅱ	1後		1							1	
	哲学Ⅰ	2前		1							1	
	哲学Ⅱ	2後		1							1	
	英会話Ⅰ	1前		1							1	
	英会話Ⅱ	1後		1							1	
	中国語Ⅰ	1前		1							1	
	中国語Ⅱ	1後		1							1	
	フランス語Ⅰ	1前		1							1	
	フランス語Ⅱ	1後		1							1	
	心理学	1前	1								1	
	情報処理演習Ⅰ	1前	1						1		0	
	情報処理演習Ⅱ	1後	1						1		0	
	薬学基礎英語Ⅰ	1前	1								1	
	薬学基礎英語Ⅱ	1後	1								1	
	薬学英語	3後	1								2	
	臨床薬学英語	4前	1								2	
	基礎化学Ⅰ	1前	1				1	0			1	
	基礎化学Ⅱ	1後	1				1	0			1	
	基礎物理学	1前	1				2				1	
	基礎生物学	1前	1								3	
	基礎数学Ⅰ	1前	1						1			
	基礎数学Ⅱ	1後	1						1			
	基礎統計学	2前	1								1	
	文章表現論	1前	1								1	
	プレゼンテーション論	2前	1						1		0	
	コミュニケーション論	1前	1								2	
	薬学への招待	1前	0.5			1					7	
	体育実技・技術論Ⅰ	1前			2	2単位以上修得 (教職課程に限る)					1	
	体育実技・技術論Ⅱ	1後			2						1	
	小計(39科目)	—	17.5	18	6	5	0	1	0	0	33	
専 門 教 育 科 目	基 本 科 目	医療概論	1通	1.5							14	
		薬学概論	1前	1			4	0			5	
		生命・医療倫理学	1後	1			1				3	
		薬事関係法規・制度	4前	1.5							3	
		小計(4科目)	—	5	0	0	5	0	0	0	22	
	薬 学 基 礎 (物 理 分 析 系)	放射化学	2後	1.5			1					
		物理化学Ⅰ	2前	1.5			1					
		分析化学Ⅰ	2前	1.5							1	
		分析化学Ⅱ	2後	1.5							2	
		分析化学Ⅲ	3前	1.5							1	
		分析化学Ⅳ	3後	1.5							1	
		小計(6科目)	—	9	0	0	2	0	0	0	4	
		薬 学 基 礎 (化 学・生 薬 系)	薬用資源学	2前			1.5					1
			有機化学Ⅰ	1後	1			1	0			
			有機化学Ⅱ	2前	1			1	0			
	有機化学Ⅲ		2後	1							1	
	有機化学Ⅳ		3前	1.5							1	
	有機化学Ⅴ		3後	1.5							1	
	天然物化学		3前			1.5					1	
	医薬品化学Ⅰ		3後	1.5			1	0			1	
	医薬品化学Ⅱ		4前	1.5			1	0			1	
	小計(9科目)	—	9	0	3	1	0	0	0	0	4	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門 教育 科目	薬学基礎 (生物系)	機能形態学Ⅰ	1後	1.5								1
		機能形態学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅰ	1後	1.5								1
		生命科学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅲ	2後	1.5								1
		生命科学Ⅳ	3前	1.5								1
		微生物学Ⅰ	2前	1.5								1
		微生物学Ⅱ	2後	1.5								1
		免疫学	3前	1.5								1
		小計(9科目)	—	13.5	0	0	0	0	0	0	0	6
	衛生薬学	食品衛生学Ⅰ	3前	1.5								1
		食品衛生学Ⅱ	3後	1.5								1
		小計(2科目)	—	3	0	0	0	0	0	0	0	1
	基礎医療系	薬理学Ⅰ	1後	1.5								1
		薬理学Ⅱ	2前	1.5								1
		薬理学Ⅲ	2後	1.5								2
		薬理学Ⅳ	3前	1.5								1
		小計(4科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	0	3
	薬劑・製劑系	薬物動態学Ⅰ	3前	1.5								1
		物理薬剤学	3前	1.5			1					1
	小計(2科目)	—	3	0	0	1	0	0	0	0	1	
	アドバ ンスト 科目	海外大学講師特別講義	1・2・ 3・4		0.5							1
		介護学概論	1後		1							3
		本草学	1後		1							1
		臨床心理学	1前		1							1
		漢方・民間薬概論	1前		1							1
		健康管理学	3前		1		1					1
		漢方薬理学	3前		1							1
		化粧品学概論	3後	1			3	0				3
		化粧品学Ⅰ	4前	1			3	0				3
		化粧品学Ⅱ	4後	1			3	0				3
		アントレプレナーシップ概論	1・2・ 3・4		1		1					
		小計(11科目)	—	3	7.5	0	4	0	0	0	0	10
		医療デ ータ科 学科目	薬学データサイエンスへの招待	1前		2		3				
	薬学データサイエンス数学Ⅰ		1前		1				0			1
	薬学データサイエンス数学Ⅱ		1後		1				0			1
	薬学情報システム学入門		1後		1		1					
	薬学数理・シミュレーション学概論		1後		1		1					
	薬学情報処理演習		1前		1		1					
	薬学プログラミング演習		1後		1		0					1
	薬学情報セキュリティ学概論		2前		1		1					
	薬学デジタルテクノロジー学		2前		2		0					1
	薬学データサイエンス統計学Ⅰ		2前		1							1
	薬学データサイエンス統計学Ⅱ		3前		1		1					
	薬学ケモインフォマティクス学		2後		1							1
	薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ		2後		1							1
薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後			1		1						
薬学データサイエンス機械学習演習	2前			1							1	
薬学データサイエンス深層学習演習	2後			1							1	
薬学In silico解析学	3前			1							1	
薬学デジタル細胞生物学	3前			1							1	
薬学バイオ情報解析学	3後			1							1	
薬学数理計算・シミュレーション学	3後			1		1						
薬学ケモインフォマティクス学演習	3前			1							1	
薬学医用画像解析学演習	3後			1							1	
薬学データサイエンスマテリアル学	4前			1		1						
薬学デジタルトランスフォーメーション学	4前			1		1						
薬学データサイエンス個別化医療学	4前			1							1	
薬学数理計算・シミュレーション学演習	4後			1							1	
薬学データサイエンスマテリアル学演習	4後			1		1						
薬学バイオ情報解析学演習	4後			1							1	
小計(28科目)	—	0	30	0	4	0	1	0	0	18		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	薬学基礎 （生物系）	機能形態学Ⅰ	1後	1.5								1
		機能形態学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅰ	1後	1.5								1
		生命科学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅲ	2後	1.5								1
		生命科学Ⅳ	3前	1.5								1
		微生物学Ⅰ	2前	1.5								1
		微生物学Ⅱ	2後	1.5								1
		免疫学	3前	1.5								1
		小計(9科目)	—	13.5	0	0	0	0	0	0	0	7
	衛生薬学	食品衛生学Ⅰ	3前	1.5								1
		食品衛生学Ⅱ	3後	1.5								1
		小計(2科目)	—	3	0	0	0	0	0	0	0	1
	基礎医療系	薬理学Ⅰ	1後	1.5								1
		薬理学Ⅱ	2前	1.5								1
		薬理学Ⅲ	2後	1.5								1
		薬理学Ⅳ	3前	1.5								1
		小計(4科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	0	2
	薬劑・製劑系	薬物動態学Ⅰ	3前	1.5								1
		物理薬剤学	3前	1.5			1					1
	小計(2科目)	—	3	0	0	1	0	0	0	0	1	
	アドバ ンスト 科目	海外大学講師特別講義	1・2・ 3・4	0.5								1
		介護学概論	1後	1								4
		本草学	1後	1								1
		臨床心理学	1前	1								1
		漢方・民間薬概論	1前	1								1
		健康管理学	3前	1								2
		漢方薬理学	3前	1								1
		化粧品学概論	3後	1		3	0					4
		化粧品学Ⅰ	4前	1		3	0					4
		化粧品学Ⅱ	4後	1		3	0					4
		アントレプレナーシップ概論	1・2・ 3・4	1		1						1
		小計(11科目)	—	3	7.5	0	5	0	0	0	0	12
	医療デ ータ科 学科目	薬学データサイエンスへの招待	1前		2		1					14
		薬学データサイエンス数学Ⅰ	1前		1				1			
		薬学データサイエンス数学Ⅱ	1後		1				1			
		薬学情報システム学入門	1後		1	1						
		薬学数理・シミュレーション学概論	1後		1	1						
		薬学情報処理演習	1前		1	1						
		薬学プログラミング演習	1後		1	0					1	
		薬学情報セキュリティ学概論	2前		1	1						
		薬学デジタルテクノロジー学	2前		2	0					1	
		薬学データサイエンス統計学Ⅰ	2前		1						1	
		薬学データサイエンス統計学Ⅱ	3前		1	1						
		薬学ケモインフォマティクス学	2後		1						1	
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ	2後		1						1	
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後		1	1						
薬学データサイエンス機械学習演習		2前		1						1		
薬学データサイエンス深層学習演習		2後		1						1		
薬学In silico解析学		3前		1						1		
薬学デジタル細胞生物学		3前		1						1		
薬学バイオ情報解析学		3後		1						1		
薬学数理計算・シミュレーション学		3後		1	1							
薬学ケモインフォマティクス学演習		3前		1						1		
薬学医用画像解析学演習		3後		1						1		
薬学データサイエンスマテリアル学		4前		1	1							
薬学デジタルトランスフォーメーション学		4前		1	1							
薬学データサイエンス個別化医療学		4前		1						1		
薬学数理計算・シミュレーション学演習		4後		1						1		
薬学データサイエンスマテリアル学演習		4後		1	1							
薬学バイオ情報解析学演習		4後		1						1		
小計(28科目)	—	0	30	0	5	0	1	0	0	17		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	生命医科学科目	医療ビジネス概論	1前		2							1
		ビジネスマナー論	1後		2							1
		診療報酬請求学	1後		2		0					1
		簿記論Ⅰ	1後		2							1
		簿記論Ⅱ	2前		2							1
		ビジネスマナー演習	2前		1							1
		診療報酬請求学演習	2前		2		0					1
		医療法規学概論	2後		2							3
		医療情報管理学	2後		2							1
		簿記演習	2後		1							1
		経営管理論	3前		2							1
		医療経済学	3後		2							1
		薬物治療学概論	4前		2							4
		チーム医療概論	4前		2							4
	薬局経営学	4前		2							3	
	臨床検査学概論	4前		2							1	
	小計(16科目)	—	0	30	0	0	0	0	0	0	18	
	実習・研究科目	基礎実習	1後	1.5			3	0				11
		基礎薬学実習Ⅰ	2前	1.5			2	0				13
		基礎薬学実習Ⅱ	2前	1.5			2	0				7
		基礎薬学実習Ⅲ	2後	1.5								4
		薬学卒業研究	3～4	7			6	0	0			30
		小計(5科目)	—	13	0	0	6	0	0	0	0	30
	教職科目	地学概説Ⅰ	2前			1						1
		地学概説Ⅱ	2後			1						1
		理科教育法Ⅰ	2前			2		1				
		理科教育法Ⅱ	2後			2		1				
理科教育法Ⅲ		3前			2		1					
理科教育法Ⅳ		3後			2		1					
地学実験Ⅰ		2後			1						1	
地学実験Ⅱ		3前			1						1	
教育基礎論(原理・教育史)		1前			2		1				1	
教職概論		1後			2		1				1	
					0							
特別支援教育概論		2前			1						1	
教育課程論		2後			2		1				1	
教育制度(法規・制度・行政)		3前			2		1					
教育の心理学		3後			2						1	
特別活動・総合的な学習の時間指導法		2前			2		1	1			1	
ICTを利用した教育方法・技術論		2後			2			1			1	
道徳教育		2後			2		1				1	
教育相談		3前			2						1	
生徒指導・進路指導論		3後			2						1	
教育実習研究(事前事後指導を含む)		4前			1			1				
教育実習Ⅰ		4前			2		1	1				
教育実習Ⅱ		4前			2		1	1				
教職実践演習	4前			2		1	1					
小計(23科目)	—	0	0	40	1	1	0	0	0	6		
合計(158科目)		—	82.0	85.5	49.0	7	1	0	0	0	96	
卒業要件及び履修方法												
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバンスト科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データ科学専攻および生命医科学専攻の学生は、医療データ科学科目および生命医科学科目の選択科目のうち、それぞれ30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を修得すること。												

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	生命医 科学 科目	医療ビジネス概論	1前		2							1	
		ビジネスマナー論	1後		2							1	
		診療報酬請求学	1後		2		0					1	
		簿記論Ⅰ	1後		2							1	
		簿記論Ⅱ	2前		2							1	
		ビジネスマナー演習	2前		1							1	
		診療報酬請求学演習	2前		2		0					1	
		医療法規学概論	2後		2							3	
		医療情報管理学	2後		2							1	
		簿記演習	2後		1							1	
		経営管理論	3前		2							1	
		医療経済学	3後		2							1	
		薬物治療学概論	4前		2							4	
		チーム医療概論	4前		2							4	
	薬局経営学	4前		2							3		
	臨床検査学概論	4前		2							1		
	小計(16科目)	—	0	30	0	0	0	0	0	0	19		
	実習・ 研究科 目	基礎実習	1後	1.5				3	0				15
		基礎薬学実習Ⅰ	2前	1.5				1	0				12
		基礎薬学実習Ⅱ	2前	1.5				3	0				6
		基礎薬学実習Ⅲ	2後	1.5									5
		薬学卒業研究	3～4	7				6	0	1			34
		小計(5科目)	—	13	0	0	6	0	1	0	0	38	
	教職 科目	地学概説Ⅰ	2前			1							1
		地学概説Ⅱ	2後			1							1
		理科教育法Ⅰ	2前			2		1					
		理科教育法Ⅱ	2後			2		1					
理科教育法Ⅲ		3前			2		1						
理科教育法Ⅳ		3後			2		1						
地学実験Ⅰ		2後			1							1	
地学実験Ⅱ		3前			1							1	
教育基礎論(原理・教育史)		1前			2		1					1	
教職概論		1後			2		1					1	
					0								
特別支援教育概論		2前			1							1	
教育課程論		2後			2							1	
教育制度(法規・制度・行政)		3前			2		1						
教育の心理学		3後			2							1	
特別活動・総合的な学 習の時間指導法		2前			2		1	1				1	
ICTを利用した教育方 法・技術論		2後			2			1				1	
道徳教育		2後			2		1					1	
教育相談		3前			2							1	
生徒指導・進路指導論		3後			2							1	
教育実習研究(事前事 後指導を含む)		4前			1			1					
教育実習Ⅰ		4前			2		1	1					
教育実習Ⅱ		4前			2		1	1					
教職実践演習	4前			2		1	1						
小計(23科目)	—	0	0	40	1	1	0	0	0	8			
合計(158科目)		—	82.0	85.5	49.0	7	1	1	0	0	94		
卒業要件及び履修方法													
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選 択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバ ンス科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データ科学専攻および生命医科学 専攻の学生は、医療データ科学科目および生命医科学科目の選択科目のうち、それぞれ 30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を 修得すること。													

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 科 目	文学Ⅰ	1前		1							1
	文学Ⅱ	1後		1							1
	福祉学Ⅰ	2前		1							1
	福祉学Ⅱ	2後		1							1
	倫理学Ⅰ	1前		1							1
	倫理学Ⅱ	1後		1							1
	経済学Ⅰ	2前		1							1
	経済学Ⅱ	2後		1							1
	日本国憲法	1後			2						1
	法学Ⅰ	1前		1							1
	法学Ⅱ	1後		1							1
	哲学Ⅰ	2前		1							1
	哲学Ⅱ	2後		1							1
	英会話Ⅰ	1前		1							1
	英会話Ⅱ	1後		1							1
	中国語Ⅰ	1前		1							1
	中国語Ⅱ	1後		1							1
	フランス語Ⅰ	1前		1							1
	フランス語Ⅱ	1後		1							1
	心理学	1前	1								1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								1
	情報処理演習Ⅱ	1後	1								1
	薬学基礎英語Ⅰ	1前	1								1
	薬学基礎英語Ⅱ	1後	1								1
	薬学英語	3後	1								2
	臨床薬学英語	4前	1								2
	基礎化学Ⅰ	1前	1				0				1
	基礎化学Ⅱ	1後	1				0				1
	基礎物理学	1前	1		2						1
	基礎生物学	1前	1								4
	基礎数学Ⅰ	1前	1					1			
	基礎数学Ⅱ	1後	1					1			
	基礎統計学	2前	1								1
	文章表現論	1前	1								1
	プレゼンテーション論	2前	1								1
	コミュニケーション論	1前	1								1
	薬学への招待	1前	0.5		1						7
	体育実技	1後			2						
	小計(38科目)	—	17.5	18	4	3	0	1	0	0	33
専 門 教 育 科 目	基 本 科 目	医療概論	1通	1.5							14
		薬学概論	1前	1		3	1				5
		生命・医療倫理学	1後	1		1					3
		薬事関係法規・制度	4前	1.5							2
	小計(4科目)		—	5	0	0	4	1	0	0	21
	薬 学 基 礎 (物 理 分 析 系)	放射化学	2後	1.5		1					
		物理化学Ⅰ	2前	1.5		1					
		分析化学Ⅰ	2前	1.5							1
		分析化学Ⅱ	2後	1.5							1
		分析化学Ⅲ	3前	1.5							1
		分析化学Ⅳ	3後	1.5							1
	小計(6科目)		—	9	0	0	2	0	0	0	4
	薬 学 基 礎 (化 学・生 薬系)	薬用資源学	2前		1.5						1
		有機化学Ⅰ	1後	1			1				
		有機化学Ⅱ	2前	1			1				
		有機化学Ⅲ	2後	1							1
		有機化学Ⅳ	3前	1.5							1
		有機化学Ⅴ	3後	1.5							1
		天然物化学	3前		1.5						1
		医薬品化学Ⅰ	3後	1.5			1				1
		医薬品化学Ⅱ	4前	1.5			1				1
	小計(9科目)		—	9	0	3	0	1	0	0	3

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	薬学 基礎 (生物系)	機能形態学Ⅰ	1後	1.5							1
		機能形態学Ⅱ	2前	1.5							1
		生命科学Ⅰ	1後	1.5							1
		生命科学Ⅱ	2前	1.5							1
		生命科学Ⅲ	2後	1.5							1
		生命科学Ⅳ	3前	1.5							1
		微生物学Ⅰ	2前	1.5							1
		微生物学Ⅱ	2後	1.5							1
		免疫学	3前	1.5							1
		小計(9科目)	—	13.5	0	0	0	0	0	0	7
	衛生 薬学	食品衛生学Ⅰ	3前	1.5							1
		食品衛生学Ⅱ	3後	1.5							1
		小計(2科目)	—	3	0	0	0	0	0	0	1
	基礎 医療 系	薬理学Ⅰ	1後	1.5							1
		薬理学Ⅱ	2前	1.5							1
		薬理学Ⅲ	2後	1.5							2
		薬理学Ⅳ	3前	1.5							2
		小計(4科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	3
	薬劑・ 製劑 系	薬物動態学Ⅰ	3前	1.5							1
		物理薬剤学	3前	1.5		1					1
		小計(2科目)	—	3	0	0	1	0	0	0	1
	アドバ ンスト 科目	海外大学講師特別講義 1・2・3・4		0.5							1
		介護学概論	1後	1							4
		本草学	1後	1							1
		臨床心理学	1前	1							1
		漢方・民間薬概論	1前	1							1
		健康管理学	3前	1							2
		漢方薬理学	3前	1							1
		化粧品学概論	3後	1		2	1				4
		化粧品学Ⅰ	4前	1		2	1				4
		化粧品学Ⅱ	4後	1		2	1				4
		小計(10科目)	—	3	6.5	0	2	1	0	0	12
	医療デ ータ科 学科目	薬学データサイエンスへの招待	1前		2		1				14
		薬学データサイエンス数学Ⅰ	1前		1			1			
		薬学データサイエンス数学Ⅱ	1後		1			1			
		薬学情報システム学入門	1後		1	1					
		薬学数理・シミュレーション学概論	1後		1	1					
		薬学情報処理演習	1前		1	1					
		薬学プログラミング演習	1後		1	1					1
		薬学情報セキュリティ学概論	2前		1	1					
		薬学デジタルテクノロジー学	2前		2	1					1
		薬学データサイエンス統計学Ⅰ	2前		1						1
		薬学データサイエンス統計学Ⅱ	3前		1	1					
		薬学ケモインフォマティクス学	2後		1						1
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ	2後		1						1
		薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後		1	1					
		薬学データサイエンス機械学習演習	2前		1						1
		薬学データサイエンス深層学習演習	2後		1						1
		薬学In silico解析学	3前		1						1
		薬学デジタル細胞生物学	3前		1						1
		薬学バイオ情報解析学	3後		1						1
		薬学数理計算・シミュレーション学	3後		1	1					
		薬学ケモインフォマティクス学演習	3前		1						1
		薬学医用画像解析学演習	3後		1						1
		薬学データサイエンスマテリアル学	4前		1	1					
		薬学デジタルトランスフォーメーション学	4前		1	1					
		薬学データサイエンス個別化医療学	4前		1						1
		薬学数理計算・シミュレーション学演習	4後		1						1
		薬学データサイエンスマテリアル学演習	4後		1	1					
		薬学バイオ情報解析学演習	4後		1						1
		小計(28科目)	—	0	30	0	5	0	1	0	16

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	生命医 科学 科目	医療ビジネス概論	1前		2							1
		ビジネスマナー論	1後		2							1
		診療報酬請求学	1後		2		0					1
		簿記論Ⅰ	1後		2							1
		簿記論Ⅱ	2前		2							1
		ビジネスマナー演習	2前		1							1
		診療報酬請求学演習	2前		2		0					1
		医療法規学概論	2後		2							2
		医療情報管理学	2後		2							1
		簿記演習	2後		1							1
		経営管理論	3前		2							1
		医療経済学	3後		2							1
		薬物治療学概論	4前		2							4
		チーム医療概論	4前		2							4
		薬局経営学	4前		2							3
		臨床検査学概論	4前		2							1
	小計(16科目)	—	0	30	0	0	0	0	0	0	0	17
	実習・研 究科 目	基礎実習	1後	1.5			2	1				13
		基礎薬学実習Ⅰ	2前	1.5			2	1				9
		基礎薬学実習Ⅱ	2前	1.5			2	1				4
		基礎薬学実習Ⅲ	2後	1.5								6
		薬学卒業研究	3～4	7			5	1	1			35
	小計(5科目)	—	13	0	0	5	1	1	0	0	35	
	教 職 科 目	地学概説Ⅰ	2前			1						令和5年度以降開講予定
地学概説Ⅱ		2後			2							
理科教育法Ⅰ		2前			2							
理科教育法Ⅱ		2後			2							
理科教育法Ⅲ		3前			1							
理科教育法Ⅳ		3後			1							
地学実験Ⅰ		2後			1							
地学実験Ⅱ		3前										
教育基礎論(原理・教育史)		1前			2							
教職概論		1後			2							
教育実地研究		1後			2							
特別支援教育概論		2前			2							
教育課程論		2後			2							
教育制度(法規・制度・行政)		3前			2							
教育の心理学		3後			2							
特別活動・総合的な学習の時間指導法		2前			2							
教育方法・技術論		2後			2							
道徳教育		2後			2							
教育相談		3前			2							
生徒進路・指導論(キャリア教育)		3後			2							
教育実習研究(事前事後指導を含む)		4前			1							
教育実習Ⅰ		4前			2							
教育実習Ⅱ		4前			2							
教職実践演習		4前			2							
小計(24科目)	—	0	0	42	0	0	0	0	0			
合計(157科目)		—	82.0	84.5	49.0	5	1	1	0	0	89	
卒業要件及び履修方法												
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバンスト科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データ科学専攻および生命医科学専攻の学生は、医療データ科学科目および生命医科学科目の選択科目のうち、それぞれ30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を修得すること。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
 - ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
(例: 記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度】(新)→【令和6年度】(新)→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度】(旧)→【令和6年度】(旧)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・化学を専門とする担当教員を今年度新規採用したため、「基礎化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼1」から「准教授0」「兼1」に、「基礎化学Ⅱ」の専任等の配置を「准教授1」「兼2」から「准教授0」「兼1」に変更。
- ・配当年次の変更により、「文章表現論」の開講年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員の退職により、「プレゼンテーション論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬学概論」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生命・医療倫理学」の専任教員等の配置を「兼1」「兼3」に変更。
- ・COVID19蔓延のため、デュケイン大学に限定せず、海外の提携大学にも適用範囲を広げるため、授業科目の名称を「デュケイン大学講師特別講義」から「海外大学講師特別講義」に変更。
- ・担当教員の退職により、「介護学概論」の専任教員等の配置を「兼1」「兼4」に変更。
- ・学生に授業内容が明確に分かりやすく馴染みのある科目名とするため、授業科目名称を「化粧品学概論」から「化粧品学概論」に、「化粧品学Ⅰ」から「化粧品学Ⅰ」に、「化粧品学Ⅱ」から「化粧品学Ⅱ」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬学データサイエンスの招待」の専任教員の配置を「教授2」「兼13」から「教授1」「兼14」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「診療報酬請求学」「診療報酬請求額演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」「兼1」に変更

【令和5年度】

- ・兼任・兼任教員の退職により、「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇任により、「基礎化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」を「教授1」に変更。
- ・教員の昇任及び講義内容の充実のため、「基礎化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼任・兼担2」から「教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職により、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職により、「プレゼンテーション論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「講師1」に変更。
- ・教職課程開講に伴い講義内容充実のため、「体育実技2単位」を「体育実技・技術論Ⅰ2単位」「体育実技・技術論Ⅱ2単位」とし教職課程に限り2単位以上修得することで変更。
- ・教員の昇任のため、「薬学概論」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」から「教授4」「准教授0」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬事関係法規・制度」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「分析化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教員の昇任により、「有機化学Ⅰ」「有機化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「医薬品化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・教員の昇任により、「医薬品化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「薬理学Ⅲ」「薬理学Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教員の昇任により、「化粧品学概論」「化粧品学Ⅰ」「化粧品学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授3」「准教授0」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「アントレプレナーシップ概論」を開設し、専任教員等の配置を「教授1」と配置。
- ・講義内容の充実のため、「薬学プログラミング演習」「薬学デジタルテクノロジー学」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼担1」から「教授0」「兼任・兼担1」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「医療法規学概論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・教員の昇任及び講義内容の充実のため、「基礎実習」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「兼任・兼担13」から「教授3」「准教授0」「兼任・兼担15」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「基礎薬学実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「兼任・兼担9」から「教授1」「准教授0」「兼任・兼担12」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「基礎薬学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「兼任・兼担4」から「教授3」「准教授0」「兼任・兼担6」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職により、「基礎薬学実習Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担5」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬学卒業研究」の専任教員等の配置を「兼任・兼担の専任教員等の配置を「教授5」「准教授1」「講師1」「兼任・兼担35」を「教授3」「准教授0」「講師0」「兼任・兼担31」に変更。
- ・教職課程の科目等の見直しにより、「教育方法・技術論」の名称を「ICTを利用した教育方法・技術論」に変更。
- ・教職課程の科目等の見直しにより、「生徒進路・指導論（キャリア教育）」の名称を「生徒指導・進路指導論」に変更。
- ・教職課程の科目等の見直しにより、「地学概説Ⅰ」「特別支援教育概論」の「単位数2」を「単位数1」に変更。
- ・教職課程の科目等の見直しにより、「理科教育法Ⅲ」「理科教育法Ⅳ」の「単位数1」を「単位数2」に変更。
- ・教職課程開講により、「地学概説Ⅰ」「地学解説Ⅱ」「地学実験Ⅰ」「地学実験Ⅱ」「特別支援教育概論」「教育課程論」「教育の心理学」「教育相談」「生徒指導・進路指導論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」に、「理科教育法Ⅰ」「理科教育法Ⅱ」「理科教育法Ⅲ」「理科教育法Ⅳ」「教育実習研究（事前事後指導を含む）」の専任教員等の配置を「准教授1」に、「教育制度（法規・制度・行政）」の専任教員等の配置を「教授1」に、「教育基礎論（原理・教育史）」「教職概論」「道徳教育」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼担1」に、「特別活動・総合的な学習の時間指導法」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「兼任・兼担1」に、「ICTを利用した教育方法・技術論」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼任・兼担1」に、「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「教職実践演習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」を配置。

【令和6年度】

- ・専任教員の退職により、「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員の退職及び講義内容の充実のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授2」「兼任・兼任1」から「教授0」「兼任・兼任1」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職により、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・専任教員の退職により、「基礎数学Ⅰ」「基礎数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「プレゼンテーション論」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬学への招待」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任7」から「教授1」「兼任・兼任8」に変更。
- ・専任教員及び兼任・兼任教員の退職により、「薬学概論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼任・兼任5」から「教授3」「兼任・兼任4」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「生命・医療倫理学」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任3」から「教授1」「兼任・兼任4」に変更。
- ・兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「分析化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」を「教授1」に変更。
- ・兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「分析化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」を「教授1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「医薬品化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任1」から「教授0」「兼任・兼任2」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬理学Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職及び担当科目の見直しにより、「介護学概論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「健康管理学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」を「教授1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員の退職及び、兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え、及び昇任により、「化粧品学概論」「化粧品学Ⅰ」「化粧品学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」「兼任・兼任4」を「教授3」「兼任・兼任3」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職及び担当科目の見直しにより、「薬学データサイエンスへの招待」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任14」から「教授3」「兼任・兼任13」に変更。
- ・専任教員の退職により、「薬学データサイエンス数学Ⅰ」「薬学データサイエンス数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員及び兼任・兼任教員の退職及び、兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「基礎実習」の専任教員等の配置を「教授3」「兼任・兼任15」から「教授3」「兼任・兼任14」に変更。
- ・専任教員及び兼任・兼任教員の退職及び、兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「基礎薬学実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任12」から「教授2」「兼任・兼任11」に変更。
- ・専任教員及び兼任・兼任教員の退職及び、兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「基礎薬学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」「兼任・兼任6」から「教授2」「兼任・兼任6」に変更。
- ・専任教員及び兼任・兼任教員の退職及び、兼任・兼任教員を専任教員へ配置換え及び昇任により、「薬学卒業研究」の専任教員等の配置を「教授6」「講師1」「兼任・兼任34」から「教授6」「講師0」「兼任・兼任30」に変更。
- ・兼任・兼任教員の退職により「教育課程論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」「兼任・兼任1」に変更。

【令和7年度】

・講義内容の充実のため、「福祉学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員3」に変更。 ・講義内容の充実のため、「福祉学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員3」に変更。 ・講義内容の充実のため、「情報処理演習Ⅰ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授2」「講師1」「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・講義内容の充実のため、「情報処理演習Ⅱ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授2」「講師1」「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「基礎化学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・講義内容の充実のため、「基礎物理学」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・講義内容の充実のため、「基礎数学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・講義内容の充実のため、「基礎数学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・基幹教員の就任のため、「基礎統計学」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「講師1」に変更。 ・講義内容の充実のため、「プレゼンテーション論」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学への招待」の基幹教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任9」から「教授1」「基幹教員以外の教員6」に変更。 ・兼任教員の辞任および担当見直しのため、「医療概論」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任14」から「基幹教員以外の教員9」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学概論」の基幹教員等の配置を「教授3」「兼任・兼任4」から「教授2」「基幹教員以外の教員5」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「生命・医療倫理学」の基幹教員等の配置を「教授1」「兼任・兼任4」から「基幹教員以外の教員5」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「放射化学」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・兼任教員の辞任および担当見直しのため、「薬理学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・兼任教員の辞任および担当見直しのため、「薬理学Ⅲ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任2」から「基幹教員以外の教員5」に変更。 ・兼任教員の辞任および担当見直しのため、「薬理学Ⅳ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「物理薬理学」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・講義内容の充実のため、「漢方薬理学」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「化粧品学概論」の基幹教員等の配置を「教授3」から「教授1」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「化粧品学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「教授3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「化粧品学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・講義内容の充実のため、「アントレプレナーシップ概論」の基幹教員等の配置を「教授1」から「教授1」「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学データサイエンスへの招待」の基幹教員等の配置を「教授3」「兼任・兼任13」から「教授2」「基幹教員以外の教員13」に変更。 ・基幹教員の就任のため、「薬学データサイエンス数学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「講師1」に変更。 ・基幹教員の就任のため、「薬学データサイエンス数学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「講師1」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学情報システム学概論」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・基幹教員の就任のため、「薬学データサイエンス統計学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「講師1」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学データサイエンス統計学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学医用画像解析学演習」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「講師1」に変更。 ・「兼任・兼任1」から「講師1」 ・講義内容の充実のため、「ビジネスマナー論」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・講義内容の充実のため、「ビジネスマナー演習」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・講義内容の充実のため、「チーム医療概論」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任4」から「基幹教員以外の教員3」に変更。 ・講義内容の充実のため、「臨床検査学概論」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「基礎薬学実習Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授2」「兼任・兼任7」から「教授2」「基幹教員以外の教員9」に変更。 ・講義内容の充実のため、「基礎薬学実習Ⅲ」の基幹教員等の配置を「兼任・兼任4」から「基幹教員以外の教員8」に変更。 ・専任教員の辞任および担当見直しのため、「薬学卒業研究」の基幹教員等の配置を「教授6」「兼任・兼任30」から「教授4」「講師1」に変更。 ・専任教員の昇任により、「理科教育法Ⅰ」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・専任教員の昇任により、「理科教育法Ⅱ」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・専任教員の昇任により、「理科教育法Ⅲ」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・専任教員の昇任により、「理科教育法Ⅳ」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当見直しにより、「教育課程論」の基幹教員等の配置を「准教授1」「兼任・兼任1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・専任教員の昇任により、「特別活動・総合的な学習の時間指導法」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」「兼任・兼任1」から「教授2」「基幹教員以外の教員1」に変更。 ・専任教員の昇任により、「教育実習Ⅰ」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」に変更。 ・専任教員の昇任により、「教育実習Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」に変更。 ・専任教員の昇任により、「教育実践演習」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授2」に変更。

- (注)・ 2 (1) -④ 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
- 変更がない年度は「特になし」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
60 科目	69 科目	28 科目	157 科目	60 科目 []	70 科目 [1]	28 科目 []	158 科目 []	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1 科目減の場合：△ 1）
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	法学Ⅰ	1	1	一般	選択	予定していた兼任教員の辞退による
2	法学Ⅱ	1	1	一般	選択	予定していた兼任教員の辞退による
3	経済学Ⅰ	1	2	一般	選択	予定していた兼任教員の辞退による
3	経済学Ⅱ	1	2	一般	選択	予定していた兼任教員の辞退による

(注)・配当年次に達しているに関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	教育実地研究	2	1	一般	自由	教職課程申請による科目等見直しにより廃止
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教職科目の「教育実地研究」を削除したことは、令和5年度教職課程認定前のため、学生の履修への影響はない。学生へは学生便覧やシラバスにより告知している。
1年次選択科目「法学Ⅰ」「法学Ⅱ」、2年次選択科目「経済Ⅰ」「経済Ⅱ」の未開講により教養科目の選択科目が減じたが、学生への影響は大きくない。学生には年度当初のガイダンスにより周知している。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{5}{157} = \boxed{3.18} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	職員駐車場を使用者を限定しない 駐車場として利用するため、運用 財産へ用途変更したため、変更が 生じた。(4)		
	校 舎 敷 地	17,474 m ²	0 m ²	0 m ²	17,474 m ²			
	そ の 他	2,682 2,372 m ²	0 m ²	0 m ²	2,682 2,372 m ²			
	合 計	19,846m ²	0 m ²	0 m ²	19,846m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	名称：学校法人都築学園福岡第一 高等学校と共用		
		22,123 m ² (22,123 m ²)	509 m ² (509 m ²)	0 m ² (0 m ²)	22,632 m ² (22,632 m ²)			
(3)教室・教員研究室		教 室	28 室	教員研究室	7 室			
(4) 図書・設備	新設学部等 の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具	標本	大学全体の数に修正（6） 資料整理による修正（7）
		〔うち外国書〕	電子図書	〔うち外国書〕	電子ジャーナル			
		冊	〔うち外国書〕	種	〔うち外国書〕	点	点	
	薬学部薬科学科	76,542 83,838-84,616 [31,970 32,234-32,236]	76 [0]	618 1,096 78 [478-11]	6 4 [4 3]	12	0	
		76,542 83,838-84,616 [31,970 32,234-32,236]	(76 [0])	618 1,096 78 [478-11]	6 4 [4 3]	(12)	(0)	
計	76,542 83,838-84,616 [31,970 32,234-32,236]	76 [0]	618 1,096 78 [478-11]	6 4 [4 3]	12	0		
		76,542 83,838-84,616 [31,970 32,234-32,236]	(76 [0])	618 1,096 78 [478-11]	6 4 [4 3]	(12)	(0)	
(5) スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂		厚生補導施設		
		2,808 m ²		－ m ²		－ m ²		
(6) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	783千円	783千円	図書購入費	28,318千円	1,297千円	1,297千円
		共 同 研 究 費 等	6,347千円	6,347千円	設備購入費	223,586千円	40,943千円	40,943千円
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		1,800千円	1,700千円	1,700千円	1,700千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要		雑収入等					

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）又は（その1の3）に準じて作成してください。

（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び

「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。）

・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・高等専門学校については「（3）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。

・国立大学については「（6）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称											収容定員充足率0.7倍以下の学科数	2	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	—
第 一 薬 科 大 学														
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
<u>薬学部</u>	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		令和4年度定員変更 (60→40)			
薬学科	6	183	—	1078	—	0.72	—	—	昭和35	—				
漢方薬学科	6	113	—	678	学士(薬学)	0.85	—	—	平成18	福岡県福岡市南区玉川町22-1				
<u>薬科学科</u>	6	40	—	280	学士(薬学)	0.53	—	—	平成28	福岡県福岡市南区玉川町22-1				
	4	30	—	120	学士(薬科学)	0.43	—	—	令和4	福岡県福岡市南区玉川町22-1				
<u>看護学部</u>	—	80	—	320	—	0.91	—	—	令和2	—				
<u>看護学科</u>	4	80	—	320	学士(看護学)	0.91	—	—	令和2	福岡県福岡市南区玉川町22-1				
大学全体	—	263	—	1398	—	0.76	—	—	—	—				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度 A C の対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
- 詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					廣 和広 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学） 教職概論 教育基礎論（原理・教育史） 特別活動・総合的な学習の時間指導法 道徳教育	専任	教授	廣 和広 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学） 教育基礎論（原理・教育史） 教職概論 特別活動・総合的な学習の時間指導法 道徳教育	専任	教授	廣 和広 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学） 教育基礎論（原理・教育史） 教職概論 特別活動・総合的な学習の時間指導法 道徳教育 教育制度（法規・制度・行政）	基（専）	教授	廣 和広 ＜令和5年4月＞ 修士（教育学） 教育基礎論（原理・教育史） 教職概論 特別活動・総合的な学習の時間指導法 道徳教育 教育制度（法規・制度・行政）
					鈴木 航介 ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学） プレゼンテーション論 基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 数学データサイエンス数学Ⅰ 数学データサイエンス数学Ⅱ 数学卒業研究	専任	講師							
					高橋 鶴人 ＜令和4年4月＞ 学士（理学）（法学） 基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ	兼任	准教授	高橋 鶴人 ＜令和6年4月＞ 学士（理学）（法学） 理科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅱ 教育課程論 ICTを利用した教育方法・技術論 特別活動・総合的な学習の時間指導法	専任	准教授	高橋 鶴人 ＜令和6年4月＞ 学士（理学）（法学） 理科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ 理科教育法Ⅳ ICTを利用した教育方法・技術論 特別活動・総合的な学習の時間指導法	基（専）	教授	高橋 鶴人 ＜令和6年4月＞ 学士（理学）（法学） 理科教育法Ⅰ 理科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ 理科教育法Ⅳ ICTを利用した教育方法・技術論 特別活動・総合的な学習の時間指導法
兼任	講師	藤井 由希子 ＜令和4年9月＞ 博士（社会保健医学） 基礎実習 分析化学Ⅰ 健康管理学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	兼任	准教授	藤井 由希子 ＜令和4年9月＞ 博士（社会保健医学） 基礎実習 分析化学Ⅰ 健康管理学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	兼任	准教授	藤井 由希子 ＜令和4年9月＞ 博士（社会保健医学） 基礎実習 分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ※ 基礎薬学実習Ⅰ 健康管理学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	専任	教授	藤井 由希子 ＜令和4年9月＞ 博士（社会保健医学） 基礎実習 分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ※ 基礎薬学実習Ⅰ 健康管理学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	基（主専）	教授	藤井 由希子 ＜令和4年9月＞ 博士（社会保健医学） 基礎実習 分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ※ 基礎薬学実習Ⅰ 健康管理学 薬学卒業研究
兼任	教授（副学長）	小松 生明 ＜令和4年4月＞ 博士（農学） 薬学への招待 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	教授（副学長）	小松 生明 ＜令和4年4月＞ 博士（農学） 薬学への招待 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	教授（副学長）	小松 生明 ＜令和4年4月＞ 博士（農学） 薬学への招待 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	教授（副学長）	小松 生明 ＜令和4年4月＞ 博士（農学） 薬学への招待 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究			
兼任	教授（学部長）	小山 進 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 基礎薬学実習Ⅰ 医療情報管理学 薬物治療学概論 臨床検査学概論 薬学卒業研究	兼任	教授（学部長）	小山 進 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 基礎薬学実習Ⅰ 医療情報管理学 薬物治療学概論 臨床検査学概論 薬学卒業研究	兼任	教授（学部長）	小山 進 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 基礎薬学実習Ⅰ 薬物治療学概論 臨床検査学概論 薬学卒業研究	兼任	教授	小山 進 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 基礎薬学実習Ⅰ 薬物治療学概論 臨床検査学概論 薬学卒業研究	基（主専）	教授	薬理学Ⅲ 基礎薬学実習Ⅰ 薬物治療学概論 臨床検査学概論
兼任	教授（薬学科長）	入倉 充 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学） 基礎統計学 薬学データサイエンス統計学Ⅰ 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学卒業研究	兼任	教授（薬学科長）	入倉 充 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎統計学 薬学データサイエンス統計学Ⅰ 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学卒業研究	兼任	教授（薬学科長）	入倉 充 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎統計学 薬学データサイエンス統計学Ⅰ 薬学卒業研究						
兼任	教授（研究科長）	松本 欣三 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 漢方薬理学	兼任	教授（研究科長）	松本 欣三 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 漢方薬理学	兼任	教授	松本 欣三 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 漢方薬理学	兼任	教授	松本 欣三 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 漢方薬理学			
兼任	教授	今井 輝子 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 薬物動態学Ⅰ	兼任	教授	今井 輝子 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 薬物動態学Ⅰ	兼任	教授	今井 輝子 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 薬物動態学Ⅰ	兼任	教授	今井 輝子 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 薬物動態学Ⅰ			
兼任	教授	仮屋園 博子 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 医療概論※												
兼任	教授	柴山 周乃 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 医療概論※ ビジネスマナー論 ビジネスマナー演習 薬学英語	兼任	教授	柴山 周乃 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 医療概論※ ビジネスマナー論 ビジネスマナー演習 薬学英語	兼任	教授	柴山 周乃 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 医療概論※ ビジネスマナー論 ビジネスマナー演習 薬学英語						
兼任	講師	跡部 秀之 ＜令和4年4月＞ 理学士 基礎生物学 薬学卒業研究	兼任	講師	跡部 秀之 ＜令和4年4月＞ 理学士 基礎生物学 薬学卒業研究	兼任	講師	跡部 秀之 ＜令和4年4月＞ 理学士 基礎生物学※ 薬学卒業研究						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授 (学 部 長)	吉武 毅人 ＜令和7年4月＞ 博士（医学） チーム医療概論※	兼任	教授 (学 部 長)	吉武 毅人 ＜令和7年4月＞ 博士（医学） チーム医療概論※	兼任	教授 (学 部 長)	吉武 毅人 ＜令和7年4月＞ 博士（医学） チーム医療概論※	兼任	教授 (学 部 長)	吉武 毅人 ＜令和7年4月＞ 博士（医学） チーム医療概論※			
兼任	教授	中尾 久子 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 医療概論※ チーム医療概論※	兼任	教授	中尾 久子 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 医療概論※ 介護学概論 ※ チーム医療概論※	兼任	教授	中尾 久子 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 医療概論※ 介護学概論 ※ チーム医療概論※	兼任	教授	中尾 久子 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） チーム医療概論※			
兼任	准教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学） 薬学卒業研究	兼任	准教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学） 臨床薬学英語 薬学卒業研究	兼任	准教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学） 臨床薬学英語 薬学卒業研究	兼任	准教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学） プレゼンテーション論 医療概論 ※ 薬学卒業研究	基 （主 専）	教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学） プレゼンテーション論 医療概論 ※
兼任	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 基礎化学Ⅱ 分析化学Ⅱ 薬学英語 薬学卒業研究	兼任	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 分析化学Ⅱ 薬学英語 薬学卒業研究	兼任	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 分析化学Ⅱ※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 薬学英語 薬学卒業研究	兼任	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 分析化学Ⅱ※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 薬学卒業研究	基 （主 専）	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 分析化学Ⅱ※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 薬学卒業研究
兼任	准教授	高村 雄策 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	准教授	高村 雄策 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 薬学基礎英語Ⅰ 基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	准教授	高村 雄策 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 薬学基礎英語Ⅰ 基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	准教授	高村 雄策 基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	基 （主 専）	教授	高村 雄策 基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 免疫学 基礎薬学実習Ⅲ
兼任	准教授	Denise Adeline Epp ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学） 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 薬学基礎英語Ⅰ 薬学基礎英語Ⅱ 臨床薬学英語												
兼任	准教授	小川 和加野 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 微生物学Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	教授	小川 和加野 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 微生物学Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	教授	小川 和加野 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 微生物学Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究						
兼任	准教授	廣村 信 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 薬学卒業研究	兼任	准教授	廣村 信 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 薬学卒業研究	兼任	准教授	廣村 信 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 薬学卒業研究	兼任	教授	廣村 信 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 薬学卒業研究	基 （主 専）	教授	廣村 信 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ
兼任	准教授	清水 典史 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 基礎生物学※ 基礎実習 機能形態学Ⅰ 香粒品学概論※ 香粒品学Ⅰ※ 香粒品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	兼任	准教授	清水 典史 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 基礎生物学※ 基礎実習 機能形態学Ⅰ 化粧品学概論 ※ 化粧品学Ⅰ ※ 化粧品学Ⅱ ※ 薬学卒業研究	兼任	准教授	清水 典史 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 基礎生物学※ 基礎実習 機能形態学Ⅰ 化粧品学概論 ※ 化粧品学Ⅰ ※ 化粧品学Ⅱ ※ 薬学卒業研究	兼任	准教授	清水 典史 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 基礎生物学※ 基礎実習 機能形態学Ⅰ 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	基 （主 専）	准教授	清水 典史 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 基礎生物学※ 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学Ⅲ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ
			兼任	教授	西田 和子 (69) ＜令和4年9月＞ 修士（保健学） 介護学概論									
兼任	講師	小武家 優子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学） 薬学卒業研究	兼任	准教授	小武家 優子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学） 薬学卒業研究	兼任	准教授	小武家 優子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学） 薬学卒業研究	兼任	准教授	小武家 優子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学） 薬学卒業研究			
兼任	講師	古賀 和隆 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 基礎化学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ 薬学卒業研究	兼任	講師	古賀 和隆 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ 薬学卒業研究	兼任	講師	古賀 和隆 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ 薬学卒業研究	兼任	准教授	古賀 和隆 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ 薬学卒業研究	基 （主 専）	准教授	古賀 和隆 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学） 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ
兼任	講師	香月 正明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬局経営学 薬学卒業研究	兼任	准教授	香月 正明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬局経営学 薬学卒業研究	兼任	准教授	香月 正明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬局経営学 薬学卒業研究	兼任	准教授	香月 正明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬局経営学 薬学卒業研究	基 （主 専）	准教授	香月 正明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬局経営学
兼任	講師	香川 正太 ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学） 基礎生物学※ 基礎実習 健康管理学 薬物治療学概論 薬学卒業研究	兼任	講師	香川 正太 ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学） 基礎生物学※ 基礎実習 健康管理学 薬物治療学概論 薬学卒業研究	兼任	講師	香川 正太 ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学） 基礎生物学※ 基礎実習 健康管理学 薬物治療学概論 薬学卒業研究	兼任	准教授	香川 正太 ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学） 基礎生物学※ 基礎実習 健康管理学 薬物治療学概論 薬学卒業研究	基 （主 専）	准教授	香川 正太 ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学） 基礎生物学※ 漢方薬理学 基礎実習 健康管理学 薬物治療学 薬物治療学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	山脇 洋輔 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	山脇 洋輔 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	准教授	山脇 洋輔 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	基（主専）	山脇 洋輔 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）			山脇 洋輔 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		薬学概論※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬物治療学概論 薬学卒業研究			薬学概論※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬物治療学概論 薬学卒業研究			薬学概論※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬物治療学概論 薬学卒業研究			薬学概論※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬物治療学概論 薬学卒業研究			
兼任	講師	岡崎 史泰 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	岡崎 史泰 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	岡崎 史泰 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）	兼任					
		薬学卒業研究			薬学卒業研究			薬学卒業研究						
兼任	講師	岡崎 裕之 ＜令和5年9月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	岡崎 裕之 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	岡崎 裕之 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	基（主専）	岡崎 裕之 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）		講師	岡崎 裕之 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		生命科学Ⅲ 薬学卒業研究			薬学基礎英語Ⅱ 生命科学Ⅲ 薬学卒業研究			薬学基礎英語Ⅱ 生命科学Ⅲ 薬学卒業研究			薬学概論※ 生命科学Ⅲ 薬学卒業研究			生命科学Ⅲ 基礎実習
兼任	講師	瀧村 賢吾 ＜令和4年4月＞ 博士（創薬科学）	兼任	講師	瀧村 賢吾 ＜令和4年4月＞ 博士（創薬科学）									
		基礎生物学 薬学概論※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬学卒業研究			基礎生物学 プレゼンテーション論 薬学概論※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬学卒業研究									
兼任	助教	古賀 多津子 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学）	兼任	助教	古賀 多津子 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	助教	古賀 多津子 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	基（主専）	古賀 多津子 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）		助教	古賀 多津子 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）
		医療概論※ 薬学卒業研究			医療概論※ 薬学卒業研究			医療概論※ 薬学卒業研究			医療概論※ 薬学卒業研究			
兼任	助教	鎌内 朋子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学）	兼任	講師	鎌内 朋子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学）	兼任	講師	鎌内 朋子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学）	兼任	基（主専）	鎌内 朋子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学）		講師	鎌内 朋子 ＜令和6年9月＞ 博士（医学）
		薬局経営学 薬学卒業研究			薬局経営学 薬学卒業研究			薬局経営学 薬学卒業研究			薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬局経営学 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 薬学卒業研究			薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬局経営学 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ
兼任	助教	古賀 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	古賀 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	古賀 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学）	兼任	基（主専）	古賀 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学）		講師	古賀 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学）
		食品衛生学Ⅰ 食品衛生学Ⅱ 化粧品学概論※ 化粧品Ⅰ※ 化粧品Ⅱ※ 薬学卒業研究			食品衛生学Ⅰ 食品衛生学Ⅱ 化粧品学概論※ 化粧品Ⅰ※ 化粧品Ⅱ※ 薬学卒業研究			食品衛生学Ⅰ 食品衛生学Ⅱ 化粧品学概論※ 化粧品Ⅰ※ 化粧品Ⅱ※ 薬学卒業研究			食品衛生学Ⅰ 食品衛生学Ⅱ 基礎数学Ⅱ			
兼任	助教	小川 鶴洋 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	小川 鶴洋 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	小川 鶴洋 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）	兼任	基（主専）	小川 鶴洋 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）		講師	小川 鶴洋 ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）
		基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬学卒業研究			基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬学卒業研究			基礎化学Ⅱ※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬学卒業研究			薬学基礎英語Ⅱ 薬学英語 基礎化学Ⅱ※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬学卒業研究			薬学英語 基礎化学Ⅱ※ 薬学概論 漢方薬理学 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎数学Ⅰ
			兼任	准教授	山本 弘恵 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）	兼任	准教授	山本 弘恵 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）	兼任	基（他）	山本 弘恵 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）		准教授	山本 弘恵 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）
			兼任	助教	小川 有希子 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）									
						兼任	教授	山口 淑恵 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）						
								渡邊 美保 ＜令和5年4月＞ 博士（看護学）	兼任	教授	渡邊 美保 ＜令和5年4月＞ 博士（看護学）			
								高口 寛子 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）	兼任	助教	高口 寛子 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）	基（主専）	講師	高口 寛子 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）
								医療法規学概論※			薬事関係法規・制度 医療法規学概論※			情報処理工学Ⅰ 情報処理工学Ⅱ 薬事関係法規・制度 医療法規学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
														セバスチャン デイキン ＜令和6年4月＞ 修士（日本学）
														英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話基礎英語Ⅰ 英会話基礎英語Ⅱ 英学英語 臨床英学英語
														辻野 和広 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
														情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 基礎統計学 英学データサイエンス数学Ⅰ 英学データサイエンス数学Ⅱ 英学データサイエンス統計学Ⅰ 英学医用画像解析学演習
														西地 令子 ＜令和6年4月＞ 博士（人間環境学）
														医療情報※
														衆田 恵子 ＜令和6年4月＞ 博士（学術学）
														介護学概論※
														衆田 紀郎 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
														基礎数学Ⅱ 基礎化学Ⅱ 放射化学 基礎薬学実習Ⅱ
														大塚 勝史 ＜令和7年4月＞ 修士（農学）
														基礎物理学 基礎実習 基礎薬学実習Ⅱ
														池田 智 ＜令和7年4月＞ 博士（薬学衛生学）
														介護学概論
														坂田 扶美子 ＜令和7年4月＞ 修士（看護学）
														福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ
														河野 京子 ＜令和7年4月＞ 学士（看護学）
														福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ
兼任	講師	瀬名 秀明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	瀬名 秀明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	瀬名 秀明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	瀬名 秀明 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）			
		薬学への招待			薬学への招待			薬学への招待			薬学への招待			
兼任	教授	吉川 三恵子 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）												
		文学Ⅰ 文学Ⅱ												
兼任	講師	小嶋 恵 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）	兼任	講師	小嶋 恵 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）	兼任	講師	小嶋 恵 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）	兼任	講師	小嶋 恵 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）	その他	講師	小嶋 恵 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		法学Ⅰ 法学Ⅱ			法学Ⅰ 法学Ⅱ			法学Ⅰ 法学Ⅱ			法学Ⅰ 法学Ⅱ			法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	講師	上野 真二 ＜令和4年9月＞ 修士（法学）（商学）	兼任	講師	上野 真二 ＜令和4年9月＞ 修士（法学）（商学）	兼任	講師	上野 真二 ＜令和4年9月＞ 修士（法学）（商学）	兼任	講師	上野 真二 ＜令和4年9月＞ 修士（法学）（商学）	その他	講師	上野 真二 ＜令和4年9月＞ 修士（法学）（商学）
		簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習			簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習			簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習			簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習			簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習
兼任	教授	内田 浩幸 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）	兼任	教授	内田 浩幸 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）	兼任	教授	内田 浩幸 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）	兼任	教授	内田 浩幸 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）	その他	講師	内田 浩幸 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）
		医療ビジネス概論			医療ビジネス概論			医療ビジネス概論			医療ビジネス概論			医療ビジネス概論
兼任	講師	藪 敏晴 ＜令和4年9月＞ 修士（文学）	兼任	講師	藪 敏晴 ＜令和4年9月＞ 修士（文学）	兼任	講師	藪 敏晴 ＜令和4年9月＞ 修士（文学）	兼任	講師	藪 敏晴 ＜令和4年9月＞ 修士（文学）	その他	講師	藪 敏晴 ＜令和4年9月＞ 修士（文学）
		文章表現論			文章表現論			文章表現論			文章表現論			文学Ⅰ 文学Ⅱ 文章表現論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	戸田 宏治 ＜令和6年9月＞ 修士（経済学）	兼任	講師	戸田 宏治 ＜令和6年9月＞ 修士（経済学）	兼任	講師	戸田 宏治 ＜令和6年9月＞ 修士（経済学）	兼任	講師	戸田 宏治 ＜令和6年9月＞ 修士（経済学）	その他	講師	戸田 宏治 ＜令和6年9月＞ 修士（経済学）
		医療経済学			医療経済学			医療経済学			医療経済学			医療経済学
兼任	教授	谷 和也 ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	兼任	教授	谷 和也 ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	兼任	教授	谷 和也 ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	兼任	教授	谷 和也 ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	その他	講師	谷 和也 ＜令和6年4月＞ 修士（経済学）
		経営管理論			経営管理論			経営管理論			経営管理論			経営管理論
兼任	講師	山下 富義 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	山下 富義 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	山下 富義 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	山下 富義 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	その他	講師	山下 富義 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	准教授	井上 久美子 ＜令和4年9月＞ 博士（心理学）												
		生命・医療倫理学												
兼任	准教授	安德 弥生 ＜令和4年9月＞ 修士（健康福祉学）												
		介護学概論												
兼任	講師	市東 亘 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）	兼任	講師	市東 亘 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）									
		経済学Ⅰ 経済学Ⅱ			経済学Ⅰ 経済学Ⅱ									
兼任	講師	河谷 はるみ ＜令和5年4月＞ 博士（アドミニストレーション）	兼任	講師	河谷 はるみ ＜令和5年4月＞ 博士（アドミニストレーション）	兼任	講師	河谷 はるみ ＜令和5年4月＞ 博士（アドミニストレーション）	兼任	講師	河谷 はるみ ＜令和5年4月＞ 博士（アドミニストレーション）			
		福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ			福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ			福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ			福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ			
兼任	講師	任 春江 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）												
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ												
兼任	講師	藤岡 豊三雄 ＜令和4年4月＞ 修士（工学）												
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ プレゼンテーション論												
兼任	講師	平野 健二 ＜令和5年4月＞ 修士（経営学）												
		プレゼンテーション論												
兼任	講師	藤原 健真 ＜令和4年4月＞ 学士	兼任	講師	藤原 健真 ＜令和4年4月＞ 学士									
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※									
兼任	講師	山本 博志 ＜令和4年4月＞ 博士（化学工学）	兼任	講師	山本 博志 ＜令和4年4月＞ 博士（化学工学）	兼任	講師	山本 博志 ＜令和4年4月＞ 博士（化学工学）						
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学In silico解析学 薬学ケモインフォマティクス学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学In silico解析学 薬学ケモインフォマティクス学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学In silico解析学 薬学ケモインフォマティクス学演習						
兼任	講師	石原 義光 ＜令和4年4月＞ キャリアコンサルタント	兼任	講師	石原 義光 ＜令和4年4月＞ キャリアコンサルタント									
		医療概論※			医療概論※									
兼任	講師	青島 健 ＜令和4年4月＞ 博士（物理工学）	兼任	講師	青島 健 ＜令和4年4月＞ 博士（物理工学）	兼任	講師	青島 健 ＜令和4年4月＞ 博士（物理工学）	兼任	講師	青島 健 ＜令和4年4月＞ 博士（物理工学）	その他	講師	青島 健 ＜令和4年4月＞ 博士（物理工学）
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	大森 真樹 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	大森 真樹 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	大森 真樹 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	大森 真樹 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	その他	講師	大森 真樹 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）
		医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※
兼任	講師	甲斐 春香 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	甲斐 春香 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）									
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ			フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ									
兼任	講師	里見 佳典 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）経済学修士	兼任	講師	里見 佳典 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）経済学修士									
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	山口 昌雄 ＜令和4年4月＞ 学士（理学） 博士後期課程単位取得退学	兼任	講師	山口 昌雄 ＜令和4年4月＞ 学士（理学） 博士後期課程単位取得退学	兼任	講師	山口 昌雄 ＜令和4年4月＞ 学士（理学） 博士後期課程単位取得退学	兼任	講師	山口 昌雄 ＜令和4年4月＞ 学士（理学） 博士後期課程単位取得退学	その他	講師	山口 昌雄 ＜令和4年4月＞ 学士（理学） 博士後期課程単位取得退学
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学バイオ情報解析学 薬学データサイエンス個別化医療学 薬学バイオ情報解析学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学バイオ情報解析学 薬学データサイエンス個別化医療学 薬学バイオ情報解析学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学バイオ情報解析学 薬学データサイエンス個別化医療学 薬学バイオ情報解析学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学バイオ情報解析学 薬学データサイエンス個別化医療学 薬学バイオ情報解析学演習 アントレプレナーシップ概論			
兼任	講師	瀬々 潤 ＜令和4年4月＞ 博士（科学）	兼任	講師	瀬々 潤 ＜令和4年4月＞ 博士（科学）	兼任	講師	瀬々 潤 ＜令和4年4月＞ 博士（科学）	兼任	講師	瀬々 潤 ＜令和4年4月＞ 博士（科学）	その他	講師	瀬々 潤 ＜令和4年4月＞ 博士（科学） アントレプレナーシップ概論
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			
兼任	講師	渡部 和隆 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	渡部 和隆 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）									
		倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ			哲学Ⅰ 哲学Ⅱ									
兼任	講師	藤森 俊美香 ＜令和4年4月＞ 臨床心理士	兼任	講師	藤森 俊美香 ＜令和4年4月＞ 臨床心理士									
		心理学 コミュニケーション論			心理学									
兼任	講師	谷 佳成恵 ＜令和4年4月＞ 修士（臨床心理学）	兼任	講師	谷 佳成恵 ＜令和4年4月＞ 修士（臨床心理学）	兼任	講師	谷 佳成恵 ＜令和4年4月＞ 修士（臨床心理学）	兼任	講師	谷 佳成恵 ＜令和4年4月＞ 修士（臨床心理学）	その他	講師	谷 佳成恵 ＜令和4年4月＞ 修士（臨床心理学）
		臨床心理学			臨床心理学			臨床心理学			臨床心理学			
兼任	講師	田代 結芽 ＜令和4年4月＞ 臨床心理士	兼任	講師	田代 結芽 ＜令和4年4月＞ 臨床心理士									
		コミュニケーション論			コミュニケーション論									
兼任	講師	清水 敦 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	清水 敦 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	清水 敦 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	清水 敦 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	その他	講師	清水 敦 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）
		医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※			
兼任	講師	池尻 康孝 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	池尻 康孝 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	池尻 康孝 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	池尻 康孝 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	その他	講師	池尻 康孝 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）
		医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※			
兼任	講師	渡邊 宗男 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	渡邊 宗男 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	渡邊 宗男 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	渡邊 宗男 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	その他	講師	渡邊 宗男 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）
		医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※			
兼任	講師	河戸 道昌 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	河戸 道昌 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	河戸 道昌 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	兼任	講師	河戸 道昌 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	その他	講師	河戸 道昌 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）
		医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※			
兼任	講師	田中 耕太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）												
		医療概論※												
兼任	講師	篠木 潔 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）	兼任	講師	篠木 潔 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）	兼任	講師	篠木 潔 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）	兼任	講師	篠木 潔 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）	その他	講師	篠木 潔 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）
		医療概論※			医療概論※			医療概論※			医療概論※			
兼任	講師	手嶋 和美 ＜令和4年4月＞ 高等学校卒												
		医療概論※												
兼任	講師	家入 一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	家入 一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	講師	家入 一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）						
		医療概論※			医療概論※			医療概論※						
兼任	講師	新川 裕也 ＜令和4年4月＞ 臨床工学技士 修士（医科学）	兼任	講師	新川 裕也 ＜令和4年4月＞ 臨床工学技士 修士（医科学）	兼任	講師	新川 裕也 ＜令和4年4月＞ 臨床工学技士 修士（医科学）	兼任	講師	新川 裕也 ＜令和4年4月＞ 臨床工学技士 修士（医科学）	その他	講師	新川 裕也 ＜令和4年4月＞ 臨床工学技士 修士（医科学）
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学プログラミング演習 薬学デジタルテクノロジー学 薬学データサイエンス機械学習演習 薬学データサイエンス深層学習演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学プログラミング演習 薬学デジタルテクノロジー学 薬学データサイエンス機械学習演習 薬学データサイエンス深層学習演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学プログラミング演習 薬学データサイエンス機械学習演習 薬学データサイエンス深層学習演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学プログラミング演習 薬学データサイエンス機械学習演習 薬学データサイエンス深層学習演習			
兼任	講師	斉藤 隆太 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	兼任	講師	斉藤 隆太 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	兼任	講師	斉藤 隆太 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	兼任	講師	斉藤 隆太 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	その他	講師	斉藤 隆太 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中西 義人 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）修士（経営学） 薬学データサイエンスへの招待※
		中野 暢也 ＜令和4年4月＞ 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		山道 新太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※
		内保 光太郎 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）修士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学医用画像解析学演習 薬学数理計算・シミュレーション学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中西 義人 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）修士（経営学） 薬学データサイエンスへの招待※
		中野 暢也 ＜令和4年4月＞ 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		山道 新太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※
		内保 光太郎 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）修士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学医用画像解析学演習 薬学数理計算・シミュレーション学演習
兼任 講師		神崎 浩幸 ＜令和4年4月＞ 博士（医学） 薬学データサイエンスへの招待※
		長 幸美 ＜令和4年9月＞ 診療情報管理士 診療報酬請求学 診療報酬請求学演習
兼任 講師		林 裕子 ＜令和4年4月＞ 博士（教育・応用言語学） 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
		田中 泰生 ＜令和4年4月＞ 博士（理学） 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任 講師		関宮 清 ＜令和4年4月＞ 医療薬論※
		内田 直樹 ＜令和4年4月＞ 医学博士 医療薬論※
兼任 講師		田中 良人 ＜令和4年4月＞ 修士（心理学） コミュニケーション論
		小林 賢太 ＜令和4年4月＞ 博士（文学） 文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任 講師		境 有美 ＜令和4年4月＞ 修士（比較社会文化） 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ
		王 曉芳 ＜令和4年4月＞ 文学修士 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中西 義人 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）修士（経営学） 薬学データサイエンスへの招待※
		中野 暢也 ＜令和4年4月＞ 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		内保 光太郎 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）修士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学医用画像解析学演習 薬学数理計算・シミュレーション学演習
兼任 講師		長 幸美 ＜令和4年9月＞ 診療情報管理士 診療報酬請求学 診療報酬請求学演習
		林 裕子 ＜令和4年4月＞ 博士（教育・応用言語学） 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任 講師		関宮 清 ＜令和4年4月＞ 医療薬論※
		内田 直樹 ＜令和4年4月＞ 医学博士 医療薬論※
兼任 講師		田中 良人 ＜令和4年4月＞ 修士（心理学） コミュニケーション論
		小林 賢太 ＜令和4年4月＞ 博士（文学） 文学Ⅰ 文学Ⅱ
兼任 講師		境 有美 ＜令和4年4月＞ 修士（比較社会文化） 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ
		王 曉芳 ＜令和4年4月＞ 文学修士 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任 講師		大江 輪 ＜令和5年4月＞ 修士（心理学） コミュニケーション論
		河野 敏子 ＜令和5年4月＞ 修士（文学） フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任 講師		太田 聖司 ＜令和5年4月＞ 学士（教育学） 体育実技・技術論Ⅰ 体育実技・技術論Ⅱ
		池田 泉彦 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学） 医療薬論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		中西 義人 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）修士（経営学） 薬学データサイエンスへの招待※
		中野 暢也 ＜令和4年4月＞ 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		内保 光太郎 ＜令和4年4月＞ 学士（工学）修士（工学） 薬学数理計算・シミュレーション学演習
兼任 講師		長 幸美 ＜令和4年9月＞ 診療情報管理士 診療報酬請求学 診療報酬請求学演習
兼任 講師		関宮 清 ＜令和4年4月＞ 医療薬論※
		内田 直樹 ＜令和4年4月＞ 医学博士 医療薬論※
兼任 講師		田中 良人 ＜令和4年4月＞ 修士（心理学） コミュニケーション論
兼任 講師		境 有美 ＜令和4年4月＞ 修士（比較社会文化） 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ
		王 曉芳 ＜令和4年4月＞ 文学修士 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任 講師		大江 輪 ＜令和5年4月＞ 修士（心理学） コミュニケーション論
		河野 敏子 ＜令和5年4月＞ 修士（文学） フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任 講師		太田 聖司 ＜令和5年4月＞ 学士（教育学） 体育実技・技術論Ⅰ 体育実技・技術論Ⅱ
		池田 泉彦 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学） 医療薬論※

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	中西 義人 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）修士（経営学） 薬学データサイエンスへの招待※
		中野 暢也 ＜令和4年4月＞ 薬学データサイエンスへの招待※
その他	講師	
その他	講師	長 幸美 ＜令和4年9月＞ 診療情報管理士 診療報酬請求学 診療報酬請求学演習
その他	講師	
その他	講師	関宮 清 ＜令和4年4月＞ 医療薬論※
		内田 直樹 ＜令和4年4月＞ 医学博士 医療薬論※
その他	講師	
その他	講師	境 有美 ＜令和4年4月＞ 修士（比較社会文化） 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ
		王 曉芳 ＜令和4年4月＞ 文学修士 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
その他	講師	大江 輪 ＜令和5年4月＞ 修士（心理学） コミュニケーション論
		河野 敏子 ＜令和5年4月＞ 修士（文学） フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
その他	講師	太田 聖司 ＜令和5年4月＞ 学士（教育学） 体育実技・技術論Ⅰ 体育実技・技術論Ⅱ
		池田 泉彦 ＜令和5年4月＞ 学士（薬学） 医療薬論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		今任 拓也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 医療情報管理学
兼任 講師		森永 桃子 ＜令和5年4月＞ 修士（専門職） 心理学
兼任 講師		湯田 拓史 ＜令和5年4月＞ 博士（学術） 教職概論
兼任 講師		植木 香子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学） 教育基礎論（原理・教育史）
兼任 講師		久保 知里 ＜令和5年4月＞ 修士（文学） 日本国憲法
兼任 講師		太田 智之 ＜令和5年4月＞ 修士（学術） 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任 講師		田原 卓弥 ＜令和5年4月＞ 学士（情報科学） 薬学デジタルテクノロジー学
兼任 講師		村田 匡 ＜令和5年4月＞ 修士（工学） 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		船津 公人 ＜令和5年4月＞ 博士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		佐藤 寛子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		中野 大樹 ＜令和5年4月＞ 修士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師		今任 拓也 ＜令和5年4月＞ 博士（医学） 医療情報管理学
兼任 講師		森永 桃子 ＜令和5年4月＞ 修士（専門職） 心理学
兼任 講師		湯田 拓史 ＜令和5年4月＞ 博士（学術） 教職概論
兼任 講師		植木 香子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学） 教育基礎論（原理・教育史） 道徳教育
兼任 講師		久保 知里 ＜令和5年4月＞ 修士（文学） 日本国憲法
兼任 講師		太田 智之 ＜令和5年4月＞ 修士（学術） 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任 講師		田原 卓弥 ＜令和5年4月＞ 学士（情報科学） 薬学デジタルテクノロジー学
兼任 講師		村田 匡 ＜令和5年4月＞ 修士（工学） 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		船津 公人 ＜令和5年4月＞ 博士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		佐藤 寛子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		中野 大樹 ＜令和5年4月＞ 修士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
兼任 講師		杉本 学 ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学ケモインフォマティクス学演習 薬学In silico解析学
兼任 講師		園田 詩歩 ＜令和6年4月＞ 臨床心理士（専門職） コミュニケーション論
兼任 講師		山田 メユミ ＜令和6年4月＞ 学士（工学） 薬学への招待
兼任 講師		山本 美裕紀 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒業 生命・医療倫理学
兼任 講師		真子 千里 ＜令和6年4月＞ 修士（理学） 地学概説Ⅰ 地学概説Ⅱ 地学実験Ⅰ
兼任 講師		是松 いずみ ＜令和6年4月＞ 学士（教育学） 特別支援教育概論

教員区分	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	森永 桃子 ＜令和5年4月＞ 修士（専門職） 心理学
その他	講師	湯田 拓史 ＜令和5年4月＞ 博士（学術） 教職概論
その他	講師	植木 香子 ＜令和5年4月＞ 博士（教育学） 教育基礎論（原理・教育史） 道徳教育
その他	講師	久保 知里 ＜令和5年4月＞ 修士（文学） 日本国憲法
その他	講師	太田 智之 ＜令和5年4月＞ 修士（学術） 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
その他	講師	田原 卓弥 ＜令和5年4月＞ 学士（情報科学） 薬学デジタルテクノロジー学
その他	講師	村田 匡 ＜令和5年4月＞ 修士（工学） 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学データサイエンスへの招待※
その他	講師	船津 公人 ＜令和5年4月＞ 博士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
その他	講師	佐藤 寛子 ＜令和5年4月＞ 博士（理学） 薬学データサイエンスへの招待※
その他	講師	杉本 学 ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学ケモインフォマティクス学演習 薬学In silico解析学 薬学数理計算・シミュレーション学演習 薬学卒業研究
その他	講師	山田 メユミ ＜令和6年4月＞ 学士（工学） 薬学への招待
その他	講師	山本 美裕紀 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒業 生命・医療倫理学
その他	講師	真子 千里 ＜令和6年4月＞ 修士（理学） 地学概説Ⅰ 地学概説Ⅱ 地学実験Ⅰ 地学実験Ⅱ
その他	講師	是松 いずみ ＜令和6年4月＞ 学士（教育学） 特別支援教育概論

(1) 一〇担当教員表に関する変更内容

【令和4年度】

・薬料科目に薬料書を設けたため、有馬英俊教授が薬料専任に就任。
・兼任教員の井上久美子教授の退職により、専任教員の窪田敏夫教授、兼任教員の首藤英樹教授、兼任教員の横口泰裕教授、兼任教員の犬光正男教授で分担。
・専任教員の窪田敏夫教授の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
・専任教員の中西仁彦教授の都合により、一部科目の担当を兼任教員の神崎浩孝講師、兼任教員の長幸美講師に変更。
・専任教員の白谷智宣教授から、一部科目の担当を兼任教員の高橋義人准教授に変更。
・兼任教員の入倉充教授に、一部科目の担当を追加し、開講年次に合わせて就任年月を変更。
・兼任教員の西田裕子教授の退職により、一部科目の担当を兼任教員の久保山友晴教授に変更し、開講年次に合わせて就任年月を変更。
・兼任教員の山口孝也教授から、一部科目の担当を兼任教員の久保山友晴教授に変更。
・兼任教員の山口孝也教授から、一部科目の担当を兼任教員の久保山友晴教授に変更。
・兼任教員の西田裕子教授の退職により、兼任教員の中西久子教授、兼任教員の西田裕子教授、兼任教員の山本弘恵講師、兼任教員の小川由希子助教で分担。
・兼任教員の横山さゆり准教授から、一部科目の担当を兼任教員の久保山友晴教授に変更。
・兼任教員の高村雄策准教授の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
・兼任教員の小川龍洋准教授の昇任により、准教授に変更。
・化学を専門とする兼任教員の高橋義人准教授を新規採用。
・兼任教員の古賀真子講師の昇任により、准教授に変更。
・兼任教員の古賀真子講師から、一部科目の担当を兼任教員の高橋義人准教授に変更。
・兼任教員の香月正明講師の昇任により、准教授に変更。
・兼任教員の藤井孝子講師の昇任により、准教授に変更。
・兼任教員の岡崎裕之講師の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
・兼任教員の平野健二講師の退職により、兼任教員の濱村賢吾講師に変更。
・兼任教員の藤井孝子講師の昇任により、講師に変更。
・兼任教員の古賀真子助教昇任により、講師に変更。
・兼任教員の小川龍洋助教昇任により、講師に変更。
・兼任教員の吉川三恵子教授の退職により、兼任教員の小林賢太講師に変更。
・兼任教員の任孝江講師の退職により、兼任教員の土塚芳講師に変更。
・兼任教員の犬久保勇輔講師の退職により、担当科目を就任した専任教員の鈴木敏夫講師に変更。
・兼任教員の藤岡三雄講師の退職により、兼任教員の濱村賢吾講師と兼任教員の田中泰幸講師で分担。
・兼任教員の斎藤昭三講師の都合により、担当科目の担当を兼任教員の長谷川裕教授に変更し、斎藤昭三講師の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
・兼任教員の藤森美香講師の都合により、一部科目の担当を兼任教員の田中良人講師に変更。
・兼任教員の田中裕太郎講師の退職により、兼任教員の内田直樹講師に変更。
・兼任教員の手嶋松美講師の退職により、兼任教員の関宮清講師に変更。

【令和5年度】

・専任教員の有馬英俊教授の一部担当科目を追加した兼任教員の田原卓弥講師、兼任教員の新川裕也講師に変更。
・兼任教員の田原健治教授、専任教員の安川圭司教授の一部担当科目を兼任教員の長島史裕教授、兼任教員の横山さゆり准教授、兼任教員の藤井由希子准教授、兼任教員の古賀和隆講師で分担。
・兼任教員の白谷智宣准教授の昇任により、教授に変更。
・兼任教員の高橋義人准教授の一部担当科目を専任教員の白谷智宣教授、兼任教員の山口孝也教授に分担。
・兼任教員の犬久保勇輔講師の退職により、担当科目を就任した専任教員の鈴木敏夫講師に変更。
・兼任教員の小川龍洋の一般担当科目を就任した兼任教員の任孝江講師に変更。
・兼任教員の入倉充教授の一部担当科目を就任した兼任教員の村田匡講師に変更。
・兼任教員の高橋義人准教授の一部担当科目を専任教員の中原広道教授、兼任教員の小川龍洋講師に分担。
・兼任教員の久保山友晴教授の一部担当科目を追加。
・兼任教員の横山さゆり准教授の一部担当科目を追加。
・兼任教員の西田裕子教授の一部担当科目を兼任教員の山口淑恵教授、兼任教員の渡邊美保准教授、兼任教員の山本弘恵講師に分担。
・兼任教員の藤井由希子准教授の一部担当科目を追加。
・兼任教員の岡崎裕之講師の一部担当科目を追加。
・兼任教員の濱村賢吾講師の退職により、担当科目を就任した専任教員の鈴木敏夫講師、兼任教員の長島史裕教授、兼任教員の横山さゆり准教授、兼任教員の藤井由希子准教授、兼任教員の古賀和隆講師に分担。
・兼任教員の小川由希子助教の退職により、担当科目を就任した兼任教員の山口淑恵教授、兼任教員の渡邊美保准教授、兼任教員の山本弘恵講師に分担。
・兼任教員の市原達也講師の退職により、担当科目を就任した兼任教員の太田智之講師に変更。
・兼任教員の藤森美香講師、兼任教員の藤岡三雄講師、兼任教員の神崎浩孝講師の退職により、担当科目を就任した兼任教員の村田匡講師、就任した兼任教員の船津公人講師、就任した兼任教員の佐藤寛子講師、就任した兼任教員の中野大樹講師に分担。
・兼任教員の石原康光講師の退職により、担当科目を就任した兼任教員の池田英彦講師に変更。
・兼任教員の市原達也講師の退職により、担当科目を就任した兼任教員の河野雅子講師に変更。
・兼任教員の渡部和隆講師の退職により、担当科目を兼任教員の堀有美講師に変更。
・兼任教員の堀有美講師の退職により、担当科目を兼任教員の森永桃子講師に変更。
・兼任教員の田代結芽講師、兼任教員の田中良人講師の退職により、担当科目を就任した兼任教員の犬光輪講師に変更。
・兼任教員の新川裕也講師の一部担当科目を就任した兼任教員の田原卓弥講師に変更。
・兼任教員の田中泰幸講師の退職により、担当科目を就任した専任教員の鈴木敏夫講師に変更。
・就任した兼任教員の窪田敏夫教授の担当科目開講年次にあわせて、就任した兼任教員の湯田拓史講師、就任した兼任教員の榊本香子講師に分担。
・兼任教員の久保山友晴教授を担当科目開講年次に合わせて就任。

【令和6年度】

・専任教員の田原健治教授、中原広道教授の一部担当科目を追加。
・専任教員の安川圭司教授の退職により、担当科目を専任教員の窪田敏夫教授、専任教員の田原健治教授、専任教員の中原広道教授、兼任教員の有竹浩介教授で分担。
・兼任教員の白谷智宣教授の一部担当科目を兼任教員の長島史裕教授に変更。
・兼任教員の横山さゆり教授の一部担当科目を兼任教員の小川龍洋講師に変更。
・兼任教員の窪田敏夫教授に關しては教職科目を追加。
・兼任教員の鈴木敏夫教授の一部担当科目を兼任教員の城戸克己准教授、就任した兼任教員の辻野和広講師、就任した兼任教員の高津俊彦講師で分担。
・教職科目開設により専任教員に高橋義人准教授が就任。
・兼任教員の藤井由希子准教授を専任教員へ変更し、昇任により教授に変更。
・兼任教員の入倉充教授の一部担当科目を兼任教員の辻野和広講師に変更。
・兼任教員の山崎山陽子教授の退職により、兼任教員の犬光正男教授、就任した兼任教員のセバスチャン デキン教授で分担。
・兼任教員の船津公人講師の退職により、兼任教員の清水典史准教授、兼任教員の香川正太准教授で分担。
・兼任教員の久保山友晴教授の一部担当科目を追加。
・兼任教員の中原久子教授を兼任教員に変更し、一部担当科目を兼任教員の城戸克己教授、就任した兼任教員の柴田恵子教授、就任した兼任教員の西地令子教授に変更。
・兼任教員の城戸克己教授及び高村雄策教授の担当科目の一部を兼任教員のセバスチャンデキン教授に変更。
・兼任教員の小川龍洋教授の退職により、担当科目の一部を兼任教員の松原大教授に変更し、その他科目は担当教員で分担。
・兼任教員の斎藤雄策准教授の昇任により教授に変更。
・兼任教員の古賀和隆講師の昇任により准教授に変更。
・兼任教員の香川正太講師の昇任により准教授に変更。
・兼任教員の山崎洋輔講師の昇任により准教授に変更。
・兼任教員の藤内附子講師に科目を追加。
・兼任教員の小川龍洋講師に科目を追加。
・兼任教員の山口淑恵教授の退職により科目を担当教員で分担。
・兼任教員の山口淑恵教授に科目を追加。
・兼任教員の小林賢太講師の退職により、兼任教員の斎藤和隆講師に変更。
・兼任教員の山本博志講師の退職により、就任した兼任教員の杉本孝講師に変更。
・兼任教員の東入一朗講師の退職により、就任した兼任教員の渡邊和隆講師に変更。
・兼任教員の内藤光太郎講師の一部担当科目を兼任教員の辻野和広講師、就任した兼任教員の櫻也正雄講師に変更。
・兼任教員の林裕子講師の退職により、就任した兼任教員のセバスチャンデキン教授に変更。
・兼任教員の田中良人講師の退職により、就任した兼任教員の岡田歩歩講師に変更。
・兼任教員の榊本香子に科目を追加。
・教職課程の開設に伴い、兼任講師の茂見剛講師、兼任講師の真子千重講師、兼任教員の松いづみ講師、兼任教員の堀崎真穂講師、兼任講師の山原智講師が就任。
・兼任教員の山田ユミ講師、兼任教員の中國毅彦講師、兼任教員の木山竜一講師が就任し、科目を担当。

【令和7年度】

・基（主専）の窪田敏夫教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の田原健治教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の中原広道教授の一部担当科目を就任した城田起郎准教授と小川龍洋講師に変更。
・基（主専）の白谷智宣教授の一部担当科目を追加、一部担当科目を久保山友晴教授に変更。
・基（専）の窪田敏夫教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の高橋義人教授が教授に昇任、担当科目を追加。
・基（主専）の藤井由希子教授の一部担当科目を就任した久保山友晴教授に変更。
・小松教授の退職により、担当科目を犬光正男教授、清水典史准教授、山崎洋輔准教授に変更。
・松本教授の退職により、担当科目を香川正太准教授と小川龍洋講師に変更。
・今井教授の退職により、担当科目を中原広道教授に変更。
・基（主専）の松原大教授の一部担当科目を就任した基（他）の小川由起子教授と高村雄策教授に変更。
・基（主専）の長島史裕教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の香川正太教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の久保山友晴教授の一部担当科目を白谷智宣教授に変更。
・基（主専）の古賀真子教授の担当科目を削除。
・中島教授の退職により、担当を削除。
・基（主専）の城戸克己准教授が教授に昇任。
・基（主専）の斎藤雄策准教授が教授に昇任、担当科目を追加。
・基（主専）の斎藤和隆教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の清水典史准教授の一部担当科目を高村雄策教授に変更、一部担当科目を追加。
・基（主専）の古賀和隆教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の香川正太准教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の山崎洋輔准教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の岡崎裕之講師の一部担当科目を小川龍洋講師に変更、一部担当科目を追加。
・基（主専）の藤内附子講師の一部担当科目を追加。
・基（主専）の古賀真子講師の一部担当科目を追加、一部担当科目を削除。
・基（主専）の小川龍洋講師の一部担当科目を追加。
・渡辺美保教授の担当授業科目を、基（他）の池田智准教授に変更。
・西地教授の退職により、担当を削除。
・基（他）の柴田恵子教授の一部担当科目を追加。
・基（主専）の城田起郎准教授が就任し、担当科目を追加。
・基（主専）の大津雄史助教が就任し、担当科目を追加。
・基（他）の池田智准教授が就任し、担当科目を追加。
・基（他）の小川由起子教授が就任し、担当科目を追加。
・基（他）の坂田英策子講師が就任し、担当科目を追加。
・基（他）の河野雅子講師が就任し、担当科目を追加。
・須名秀明講師の退職により、担当を削除。
・河谷はるみ講師の退職により、担当を削除。
・その他（講師）の山口直樹講師の一部担当科目を追加。
・その他（講師）の葉々潤講師の一部担当科目を追加。
・今任佐也講師の退職により、その他の柴田慎一講師に変更。
・中野大樹講師の退職により、担当を削除。
・岡田歩歩講師の退職により、担当を削除。
・基（他）の杉本孝教授の一部担当科目を追加。
・中野大樹講師の退職により、担当を削除。
・その他（講師）の真子千重講師の一部担当科目を追加。
・渡邊和隆講師の退職により、担当を削除。
・その他（講師）の堀崎真穂講師の一部担当科目を追加。
・木山竜一講師の退職により、担当を削除。
・高津俊彦講師の退職により、担当科目を古賀和隆教授、小川龍洋講師、城田起郎准教授、古賀真子講師に変更。
・斎藤雄一講師、永良充美講師、坂本智子講師、長尾雅博講師、田中博和講師を新規採用。

(注) 変更内容を簡易表で記入していただき、変更がない年度は「特」を記入し、記入していただく。
・認可で設置された学部の基幹（専任）教員を変更する場合は、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A：教員審査）を受けていただく。
・原則としてA：教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」に「基幹教員」上する場合は、A：教員審査を受ける必要はない限りです。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、）
「基幹教員」の相当授業科目に該当する場合、「基幹教員」の相当授業科目の内容を管理するなど、A：教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A：教員審査を受審する必要があります。）
・A：教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇」月教員審査済と記入していただく。
なお、設置認可審議会に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入していただく。
・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の数は適宜削除していただく。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2) -② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における 設置基準上の必要基 幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（α'）の4分の3以上
7	4	6
名	名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2) -② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）	助手（A''）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（B'）	助手（B''）
5	1	1	0	7	7	0	8	0	0	0	8	7	1
(5)	(1)	(1)	(0)	(7)	(7)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（C'）	助手（C''）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（D'）	助手（D''）
8	0	0	0	8	7	1	8	0	0	0	8	7	1
[3]	[Δ]	[Δ]	[0]	[]	(7)	[]	[3]	[Δ]	[Δ]	[0]	[]	(7)	[]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基―」及び「基専」の計）」として記入してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）」欄には「―」を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
〔 〕内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
〔 〕内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
教授 65 その他 60 歳	0	0
	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】
$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{8}{7} = \boxed{114.28} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】
$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{7}{7} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{8} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C''）}}{\text{設置時の計画（A''）}} = \frac{1}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。

就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)」の理由に就任辞退の理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。

・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」

・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」

・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	講師	大久保 勇輔	R5.3	必修	基礎数学Ⅰ	①	R5.3.31付け自己都合のため辞任(5)						
				必修	基礎数学Ⅱ	①							
				選択	薬学データサイエンス数学Ⅰ	①							
				選択	薬学データサイエンス数学Ⅱ	①							
				必修	薬学卒業研究	①							
2	教授	安川 圭司	R6.3	必修	基礎物理学	①	R6.3.31付け自己都合のため辞任(6)						
				必修	薬学概論	①							
				必修	基礎実習	①							
				必修	基礎薬学実習Ⅱ	①							
				必修	放射化学	①							
				選択	薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	①							
				必修	化粧品学概論	①							
				必修	化粧品学Ⅰ	①							
				必修	化粧品学Ⅱ	①							
				必修	薬学卒業研究	①							
				3	講師	鈴木 航介		R6.3	必修	プレゼンテーション論	②	R6.3.31付け自己都合のため辞任(6)	
									必修	基礎数学Ⅰ	③		
必修	基礎数学Ⅱ	③											
必修	情報処理演習Ⅰ	②											
必修	情報処理演習Ⅱ	②											
選択	薬学データサイエンス数学Ⅰ	②											
選択	薬学データサイエンス数学Ⅱ	②											
必修	薬学卒業研究	①											
4	教授	中原 広道	R7.3	必修	薬学概論※	①	R7.3.31付け配置換え(7)						
				選択	薬学情報システム学入門	①							
				選択	薬学データサイエンスへの招待※	①							
				必修	薬物動態学Ⅰ	①							
				必修	物理薬理学	①							
				必修	化粧品学概論※	①							
				必修	化粧品学Ⅰ※	①							
				必修	化粧品学Ⅱ※	①							
5	教授	窪田 敏夫	R7.3	必修	生命・医療倫理学	①	R7.3.31付け配置換え(7)						
				選択	薬学データサイエンス統計学Ⅱ	①							
				選択	薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	①							
				選択	チーム医療概論	①							
合 計 (F)						後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
5	人	必修	25	科目	必修	20	科目	必修	3	科目	必修	2	科目
		選択	10	科目	選択	8	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	35	科目	計	28	科目	計	5	科目	計	2	科目

(注)・一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹(専任)教員について、記入してください。

(学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。

・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、

「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数				①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
5	人	必修	25 科目	必修	20 科目	必修	3 科目	必修	2 科目		
		選択	10 科目	選択	8 科目	選択	2 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	35 科目	計	28 科目	計	5 科目	計	2 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{5}{7} = 71.42 \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和 6 年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

2 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。

・令和 7 年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ） 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和7年4月に学部教員配置を見直した。薬科学科の基幹教員2名が退任し、設置時に対する辞任率が71.42%となった。これらはいずれも辞職による離職ではなく、大学の教育体制再編に伴う学内配置換えによるものである。薬科学科は、薬学の知見を基盤としてデータサイエンスおよび医療ビジネス領域の専門人材を養成する新学科として令和4年度に設置された。設置後の運営を通じて、薬学部3学科間の教育課程の重複整理および臨床薬学教育体制の強化が求められたため、教育資源の最適化を図ったものである。薬科学科では現在、新たにデータサイエンス分野および医療情報分野の専門教員を補充し、学科の教育目的に即した人員体制を整備している。今後は、中期的人事計画に基づき教員構成の安定化を図りつつ、教育の質保証体制を一層強化していく。講義に影響はなく、学生へは学生便覧やシラバスにより周知している。

- (注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。	【AC】改善意見 広報の準備不足から入学定員の確保ができなかった。(5)(6)(7)	大学広報の充実と教職課程の開講により教育内容の充実を図り、入学定員の未充足改善に努める。(5) 教育面においては、令和5年度より薬科学科に教職課程(中学教諭1種免許(理科)・高校教諭1種免許(理科))を開設し、教育の幅を広げた。令和5年8月には本学プログラムが「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」リテラシーレベルの認定を受けるなど教育内容の充実を図っている。これらの取り組みを踏まえ、薬科学科医療データ科学専攻および生命医科学専攻の認知度向上を図るべく更に積極的な広報活動を展開し、充足率の改善に努める。(6)(7)
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、入学定員の見直しも検討すること。	【AC】指摘事項(是正) 薬科学科の広報活動を行っているが、開設から2年が経過するものの、認知度が広がっていない状況である。また、近年のデータサイエンス系や医療経済などの学部・学科の増設に伴い、他の大学での選択肢が増加していることも志願者数が少ない要因と考えられる。現状を鑑み志願者数の増加を図るために次のことを実施している。1)教育の幅を広げるために、高校教諭1種免許(情報)を申請した。2)起業家精神を育むため、大学発スタートアップエコシステムに参加し、アントレプレナーシップ教育を開始した。3)経済的負担を軽減することを目指す。学納金について検討している。(6)(7)	学納金の減額を検討し、経済的負担の軽減による志願者増加を目指す。高校教諭1種免許(情報)の申請に向けて、2024年度前期にかけて準備を進め、教育の幅を広げることで学生に魅力的な選択肢を提供する。また、2024年前期から「アントレプレナーシップ概論」の授業を開始し、起業家精神を育み、学生に実社会での応用力を養う教育を提供する。加えて、オープンキャンパスのコンテンツの充実および回数を増やす。さらに、専攻名、入学定員の見直しなどについても検討する。これらを通じて、薬科学科の認知度向上と志願者数の増加を目指し、充足率の改善に努める。(6)(7)

設置計画履行状況調査結果 (令和6年度)	収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。	【A C】 指摘事項 (是正)	薬科学科では、学生確保および教育の質向上に向けた具体的改革を段階的に進めてきた結果、令和7年度は入学人数が前年の6名から14名へと倍増し、入学定員充足率0.47倍への回復傾向が見られた。 (取組状況) 1) 教育の幅を広げるため、令和5年度に高校教諭一種免許(情報)の教職課程申請を行ったが、制度上の取り下げ勧告に従い、申請を撤回した。2) 学生の実社会での活躍を見据え、九州・沖縄大学発スタートアップエコシステム「PARKS」への参画を活かし、アントレプレナーシップ教育を導入し、起業家精神の醸成や地域連携型授業が着実に進展している。3) 経済的な進学障壁の軽減を目的として、1年間の学納金を140万円に設定し、保護者・受験生にとって受け入れやすい環境を整備した。4) 令和6年度は年間12回以上のオープンキャンパスを開催し、すべてにおいて薬科学科独自の学科説明会を実施するとともに、AIやコスメ関連の実技体験も展開し、受験生の興味関心に即した魅力発信に努めた。 これらの多面的な取り組みにより、学生募集は明確な改善傾向を示しており、今後もこの流れを継続的に発展させるべく、次年度以降の計画を着実に実施していく。 (学生確保の見通し) 近年のオープンキャンパスおよび入試説明会の参加動向を主たる指標として分析すると、令和5年度においては、薬科学科を志望した参加者数(オープンキャンパス・入試説明会合計)は21名であり、学科を迷っている生徒を含めると77名であった。令和6年度には志望者が31名、関心層を含めると89名に増加し、令和7年度(9月末時点)においては志望者が43名、関心層を含め84名となっている。これらの推移から、薬科学科に対する志望・関心層が過去3年間で一貫して増加しており、特に「化粧品」および「医療ビジネス」分野に関心を持つ理数系高校生の参加が増加傾向にあることが確認される。また、近年の入学アンケートにおいても、薬科学科を選択した理由として「医療×データの学びに興味がある」「就職先の幅が広い」といった回答が多数を占めており、教育内容と進路ニーズが合致していることが示されている。以上の分析結果から、本学薬科学科は地域の医療・創薬関連産業の需要に即した教育内容を有し、志望者層の拡大が継続していることから、今後も中長期的に安定した学生確保が見込まれると判断している。さらに、令和8年度以降は高大連携講座や進路ガイダンスへの派遣を強化し、理数系高校との接点を増やすことで、入学定員の安定的充足を図る計画である。(7)	履行中	薬科学科では、定員充足と教育の質保証の両立に向け、以下の施策を計画的に実施する予定である。1) 従来の専攻を「医療データサイエンスコース」、「コスメ&ヘルスケアマネジメントコース」へ改称する。また、受験生の興味と将来像に直結した学びを提示し、志望動機の形成を強化するため、カリキュラムの大幅な再編を具体的に検討する。これらは、設置時に掲げた教育目的である「薬学の知見を活かし、データサイエンス及び医療ビジネスの領域において高度な専門的能力を発揮できる人材の養成」を継承・発展させるものである。改称の意図は、高校生等の受験希望者に対して本学薬科学科の教育内容と学びの特色を明確に伝えることにある。従来の専攻名では学修の方向性が分かりにくかったため、学科が提供する教育の中核領域をコース名称として明示することで、受験生が将来像を描きやすくし、志望動機形成を促進することを目的としている。令和7年度までは、設置認可時に定めた教育課程に基づき教育を実施しており、授業科目・単位構成・履修体系は認可時カリキュラムに従って運用している。その中で、データサイエンス関連科目および医療ビジネス関連科目の教育効果を分析し、令和8年度からの改訂カリキュラムに反映すべく、学内ワーキンググループを中心に検討を進めている段階である。令和8年度より実施予定の新カリキュラムにおいては、従来の教育内容を深化させつつ、以下の2コース制を明確に位置づける予定である。 「医療データサイエンスコース」：薬学的知識を基盤として、統計解析・AI・ビッグデータ解析等の数理情報技術を活用し、医療情報解析、創薬支援、医療経営分野に貢献できる人材を育成する。 「コスメ&ヘルスケアマネジメントコース」：薬学、健康科学、経営学を統合し、化粧品・健康食品・ヘルスケア産業において科学的根拠に基づいた製品開発・品質管理・事業運営ができる人材を養成する。 この改編は、学科設置時に掲げた養成する人材像(薬学の基礎知識を応用し、医療関連産業やデータサイエンス分野で活躍する専門職業人)を一層明確にするものであり、本学の三つのポリシーとの整合性を確保している。 2) 令和7年度より実施するコース名等の変更が学生募集に与える影響を綿密に分析し、初年度の反応を見極めた上で、客観的根拠に基づいた定員見直しを検討する。3) 医療DX・介護DX、AI創薬、コスメ・健康科学等の分野における実践教育を強化し、現場で活躍できる人材の育成を推進する。また、アントレプレナーシップ教育や地域連携型授業を軸に、課題解決型の学びを深化させる。 4) SNSの活用やオープンキャンパスでの体験型イベント、学科個別のガイダンス等を戦略的に展開し、高校生の志望形成を促進するとともに、入学後の進路支援・キャリア形成支援も充実させる。これらの取組を通じて、令和8年度までに定員充足率の大幅改善と、社会ニーズに即した特色ある薬科学教育の確立を目指す。(7)
-------------------------	--	-----------------------	---	-----	---

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。
- 【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】
- 令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。
- 【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】
- 令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6) (7)」と記載してください。
- 【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
- 「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。
- 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

＜薬学部 薬科学科＞

（１）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①教職課程申請（令和5年度開講）	①教職課程認定（令和4年11月25日） 中学校教諭一種免許状（理科） 高等学校教諭一種免許状（理科）

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

第一薬科大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

原則として月1回開催している。

c 委員会の審議事項等

- ・ 教員の資質向上施策の計画・実施
- ・ 授業評価アンケートに関する事項
- ・ 教員の授業力向上のための方策
- ・ 教員による授業の自己評価に関する事項
- ・ FD・SDに関する研究会および講習会に関する事項
- ・ 学生と教職員懇談に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ FD・SD委員会主催講習会
- ・ 新任教員のための研修会
- ・ 教員による授業の自己評価
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 学生と教職員懇談

b 実施方法

- ・ 原則としてFD・SD委員会の計画のもと行っている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 学内及び学外講師を招へいしてFD・SD委員会主催講習会を開催している。
- ・ 年度初めに新任教員のための研修会を行っている。
- ・ 原則として年2回（前期および後期）に教員による授業の自己評価を行っている。
- ・ 学生からの授業評価アンケートを行っている。
- ・ 原則として年2回学生と教職員の懇談を行っている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 「学生授業評価アンケート結果」などは、教員にフィードバックするとともに「FD・SD報告書」を年度末に作成して教職員に周知している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 原則として前期および後期のそれぞれの期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ アンケート調査結果を教員に通知している。

第一薬科大学 ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会規程
（目的）

第1条 この規程は、第一薬科大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（組織）

第2条 本委員会は、委員長並びに委員及び事務担当から構成される。

2 前項の委員長及び委員等は、学長がこれを指名する。

（会議及び委員長）

第3条 本委員会に委員長を置く。

2 委員長は必要に応じて委員会を招集し、議長となる。

3 委員会は全委員の2分の1以上の出席により成立し、出席者の過半数の賛成をもって議決するものとする。

（審議事項）

第4条 本委員会は、次の事項を審議する。

- （1）教育活動の組織的改善方策の計画・実施に関する事項
- （2）ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）及びスタッフ・ディベロップメント（以下「SD」という。）に関する研究会、研修会の計画・実施に関する事項
- （3）学生による授業評価の実施に関する事項
- （4）その他、FD及びSD活動の推進に関する事項

（事務）

第5条 本委員会に関する事務は、教務課において行う。

（規程の改廃）

第6条 本規程の改廃は、教授会の意見を聴いて学長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成18年4月1日より施行する。
- 2 この規程は、平成25年4月1日から施行する。
- 3 この規程は、平成26年4月1日から施行する。
- 4 この規程は、平成27年4月1日から施行する。
- 5 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 6 この規程は、平成29年4月1日から施行する。
- 7 この規程は、令和4年4月1日から施行する。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、建学の精神に基づき、学則第61条に従って教育研究活動の点検と評価を行い、その質を向上させることを目指している。定期的に開催する自己点検・評価委員会で各事項を検討・審議し、その結果を自己点検評価書としてまとめる予定である。現在、入学定員と収容定員が未充足であるため、3つのポリシーを起点とした教育研究活動の充実に力を入れるとともに、広報活動を強化し、定員充足に努める。令和5年度から始まった教職課程には、2年連続で履修者が出ており、引き続き課程設置の趣旨に基づく人材育成に努めていく。

② 自己点検・評価報告書

・ 令和7年8月予定

b 公表方法

・ 大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 令和6年度に公益財団法人 日本高等教育評価機構による認証評価を受審し、同機構が定める大学評価基準に適合していると認定された。
- ・ 次回は令和13年度までに受審予定。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和7年度)

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。